



HOSPITAL CLINICAL
TRAINING GUIDE

長崎大学病院群
基本・周産期プログラム



たすきがけ 病院ガイドブック

NAGASAKI UNIVERSITY HOSPITAL 2026



長崎大学病院群
たすきがけ病院
ガイドブック 基本・周産期プログラム
NAGASAKI UNIVERSITY
HOSPITAL
HOSPITAL GUIDE BOOK FOR CLINICAL TRAINING

C O N T E N T S

長崎大学病院医療教育開発センター長の挨拶	01
長崎大学病院の紹介	02
たすきがけ病院決定の流れ	07
病院所在地図 AREA MAP	08
協力病院一覧	09
各病院紹介	10-41
研修プログラムの紹介 (Aコース・Bコース・Cコース・Dコース)	42
アカデミックコース・初期研修医感染症特化コース	47
新設の研修コース	48
『長崎大学病院の研修の様子をもっと知りたい!!』という方へ	49
A・Bコースで研修可能な診療科	50
Cコースで研修可能な診療科	52
初期研修プログラムスケジュール	54
2027年度募集定員数(予定)	55
お問い合わせ一覧	56



どのような研修が一番いいか？

この質問を何度も 受けたことがあります。

私は、市中病院で、多くの研修医と働いた経験から、
全国の様々な教育病院を回り、様々な指導者と話した経験から、
カナダやアメリカで医学教育を学んだ経験から、
そして、たくさんの医学生と話した経験から、
確信をもって言えることがひとつあります。

日本では、大学に一定期間(1年前後)＋市中病院に一定期間(6か月～1年)の研修がベスト。

そして、いい研修とは、結局は、あなたのやる気次第。

どんな有名な病院で研修しても、やる気がない人はダメだし、どんな劣悪な環境で働いても
やる気がある人には、必ず実力がついてくる。

さらに、大事なことは、あなたの力を伸ばしてくれる指導医にめぐり合うこと、
あなた自身が気づかないあなたの未知の力を引き出して、伸ばしてくれる多様多彩な指導陣に出会うこと。

この<たすきがけ病院ガイドブック>には、あなたのためのベストな研修プログラムがあります。

自信を持ってそう言い切るのは、160年続いた日本で最も歴史のある教育病院だからではなく、
私たちは、日本一の教育病院を目指して、常に、最大限の努力を続けているからです。

ぜひ、長崎大学病院群で初期研修を！

待ってます！



長崎大学病院医療教育開発センター
センター長 浜田 久之

PROFILE◎路歴

大分医科大学卒業。医学生時代より学習塾を経営する異色の経歴。初期研修は、長崎大学内科で1年＋大分県立病院1年、内科を中心にローテイト。その後、中小の野戦病院でプライマリケア＋消化器疾患を担当。10年間の長崎医療センター勤務で、総合診療病棟を立ち上げ、多くの研修医と働き、研修医教育の基盤を作る。カナダのトロント大学へプライマリケアと臨床教育を学ぶために2年間留学。2008年より長崎大学病院へ。<若人が集う長崎大学病院>をスローガンに、スタッフと共に日本一の教育病院作りに日々奮闘している。

長崎大学病院の紹介

大学病院×市中病院

ダブルで力がつくたすきがけ制度

難易度の高い症例を深く学べます

大学病院

市中病院

Common disease を多く経験できます

▲長崎大学病院は市中病院以上の症例数を経験できます

Point 1.

専任教員と共に市中病院に行き、外来診療をする「研修医のための外来研修」を実施しています。



Point 2.

済生会長崎病院・光晴会病院などで、外来診療を行っています。



Point 3.

1ヶ月間の地域研修は厳選された44施設(市内・離島・へき地)から選べ、プライマリケアを経験できます。



長崎大学病院なら【徹底したプライマリ・ケア教育】で研修医1年次で経験しなければならない症例をほぼ達成できます！



新プログラムになる以前から、長崎大学病院は先取りして外来研修に力を入れています！

3方向からがっちりサポート！

目標達成を支える手厚い指導体制

Point 1. 熱心な指導医の存在

各科に厚生労働省認定指導医講習会を受講した熱い指導医がいます。日々の診療でももちろん、各研修医の長所短所を(※1)フィードバックシートで伝えるなど細やかな指導が魅力です。



Point 2. メンター制度

研修中のストレスを軽減するためにメンター(※2)制度を取り入れています。約70人の先輩医師から研修医自身がメンターを選び、研修中の日々の悩みを気軽に相談することができます。



Point 3. 専任教員のサポート

11人の専任教員がおり、院外研修への付き添いや定期的に行われる面談、ポートフォリオ(※3)を元にした進捗状況の確認などあらゆる面で研修医をフォローしています。

3方向からがっちりサポート!!
出身大学問わず安心して活躍できます！

(※1)フィードバックシート…各科の指導医が研修医へ良かった点、今後の努力ポイントを伝えるシート

(※2)メンター…仕事やキャリア形成において手本となり、助言や指導をしてくれる先輩医師

(※3)ポートフォリオ…研修の進み具合を確認するシステム

多彩なコースと30の協力病院で

オーダーメイドのプログラムを実現



Point 1.

研修中でも1ヶ月前までの申請で研修科ローテートを変更できます。

Point 2.

長崎大学病院は外科・小児科・産婦人科・精神科すべての必修診療科を備えています。あなたのニーズに合わせてローテートプランが作れます。

『自分の研修を自分で決められる』
ローテートの自由度が魅力です！

一人ひとりのニーズに応えられることが魅力！
選べる診療科は次のページをチェック→

研修可能な診療科

内科を選択する際は、原則 1 診療科 8 週以上選択すること。

臨床研修 2 年間で必修科をすべて経験できるように組むこと。原則、1 年目に内科以外の必修科を終わらせること。

(※特に、A コース希望者は、2 年目の研修先に必修科がない場合があるため留意すること。)

必修科とは、内科 24 週、救急 12 週、外科 4 週、小児科 4 週、産婦 4 週、精神科 4 週、地域医療 4 週である。

救急研修 (必修) は、高度救命救急センター 8 週と、緑色セルの診療科から 4 週を選択すること。

専攻医で必要となる
知識・情報が
入ってくる!

内科	外科	小児科	救急科	選択科
内分泌・代謝内科	腫瘍外科	小児科	高度救命救急センター	麻酔科 (救急科としても選択可)
リウマチ・膠原病内科	移植・消化器外科	長崎記念/小児科	集中治療部	眼科
脳神経内科	整形外科	島原/小児科	外傷センター	皮膚科・アレルギー科
脳卒中センター (救急科としても選択可)	泌尿器科	産婦人科	麻酔科	放射線科
呼吸器内科	脳神経外科	産科婦人科	脳卒中センター	国際ヒバクシャ医療センター
腎臓内科	形成外科	三浦産婦人科	みなと/救急	臨床検査科
消化器内科	耳鼻咽喉科	精神科	大阪医誠会/救急	病理診断科・病理部
循環器内科	心臓血管外科	精神科神経科		感染制御教育センター
血液内科	長崎記念/外科	道ノ尾/精神科		リハビリテーション科
総合感染症科	済生会/外科			糖尿病診療支援センター
総合診療科	光晴会/外科			
臨床腫瘍科	井上病院/外科			
長崎記念/内科	島原/外科			
島原/内科	大阪医誠会/外科			
大阪医誠会/内科				

※ 1) 研修医の受け入れについては、要相談です。受け入れができない場合もありますので予めご了承ください。

※ 2) 協力病院の状況により、希望しても研修できない場合がございます。その際には、長崎大学病院の診療科で代替します。

研修可能な地域研修先

Point 1.

離島・へき地から輪番病院まで多彩なフィールド! 自身に合った施設を選べます。

選べる
44 施設!

【長崎市近郊】	【五島地区】	【対馬地区】	【戸部地区】	【島原地区】
(総合) 井上病院 長崎掖済会病院 十善会病院 上戸町病院 北徳洲会病院 長崎友愛病院 医療法人光晴会病院 虹が丘病院 (内科系) 長崎市立野母崎診療所 新里クリニック浦上 宮崎内科医院 長崎腎病院 南長崎クリニック 白髭内科医院 晴海台クリニック 谷川放射線科胃腸科医院 たくま医療	(外科) 奥平外科医院 長谷川医院 (小児科) おおつかこども医院 みやぞえ小児科医院 長崎県立こども医療福祉センター (耳鼻科) 重野耳鼻咽喉科 (産科婦人科) 三浦産婦人科医院	長崎県上五島病院 長崎県富江病院 長崎県奈留医療センター 小値賀町国民健康保険診療所	長崎県対馬病院 平戸市民病院 平戸市立生月病院 柿添病院	長崎県島原病院 泉川病院 哲翁病院
	【佐世保地区】		【諫早地区】	【県外】
	北松中央病院 千住病院 宇久診療所 石坂脳神経外科 宮原病院		長崎原爆諫早病院 安永産婦人科医院	公立みつぎ病院 公立相馬総合病院
地域研修ガイドブック 医療教育開発センター HP 内に掲載されています。各協力施設の情報を知りたい方は右の QR コードをチェック♪				





バラエティ豊かな学びの場

～より良い研修を目指して病院内外からサポート～

オリエンテーション

入職後、7日間に渡って研修に必須の知識や実技を身に付けていきます。

例) 電子カルテ講習、ポートフォリオについて、輸液ポンプの使い方、身体診察実習 など



実力アップセミナー

国内外より研修医教育のカリスマを招聘する「実力アップセミナー」を年に4回開催。

ワークショップ形式で様々なことを学べます。



災害研修

研修医と新人看護師の合同で行う研修。

災害に遭遇した場合に医療人として基本的な知識と技術を習得する研修です。



病理検討会 (CPC)

剖検症例の臨床経過を検討して問題点を整理し、剖検結果に照らし合わせて総括します。

3人～4人で1症例をまとめ、発表を行い、その後検討会の内容を踏まえて各自考察を行います。



ICLS

日本救急医学会認定のICLSコースを院内で受講できます。ICLSコースとは、「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としたものです。



グラウンドラウンド

院内の実力講師が教える研修医のためのセミナー「グラウンドラウンド」を、年間20回程度、定期的で開催しています。



ジャンプ OSCE

1年次の2月ごろに開催しています。いくつかのブースを設け、2年次に進む前に必要な技能が備わっているかを確認します。



その他セミナー各種

毎週2回、ネイティブスピーカーによる無料英会話講座を開催しています。

対面とZOOMでの参加も可能です。日常会話から医学用語まで幅広く学ぶ事が出来ます。



英会話

心電図道場

救急画像道場

◆その他、参加申込み制で各診療科のセミナーも開催されています！

いつでも使える！ 充実の シミュレーションセンター

シミュレーションセンターには約 90 種類のシミュレーター及び医療器具を完備。
採血、縫合の基礎から IVH、内視鏡、エコー、腹腔鏡まであらゆる手技を学べます。
事前に申請をすることで、いつでも利用可能です！



集中して研修できる 快適な研修環境

Point 1. 充実した研修医控え室

ひとり 1 台の机が配備されるほか、研修医室にはたくさんの書籍や仮眠室もあり、自由に利用できます。

Point 2. 事務スタッフからのサポート

研修医専属の事務スタッフが常駐しており、研修環境を整えています。

Point 3. いつでも見られる電子教科書

「Up to Date」「Procedures CONSULT」などの電子教科書に院内どこからでもアクセスできる無線 LAN を整備しています。



書籍 ↑



研修医室 ↑
一人一つずつデスクとロッカーが用意されています。



仮眠室 ↑
(研修医室内に 4 つ完備)



安心して働くことができる 福利厚生

住居については、借り上げ宿舎(敷金礼金不要、6万円前後の物件に 33,000 円で入居可能)もあります。
ご自身で部屋を借りている場合には、住居手当が支給されます。
また、研修医専用の無料駐車場もあります。



借り上げ宿舎(一例)



研修医専用駐車場

各方面より 評価されています！

2020 年全国 539 医療機関、約 6900 名の初期研修医が参加した
基本的臨床能力試験において **高成績！**
受験した研修医が 20 人以上の**全国の大学病院で 1位**に！

また、

～2028年3月まで認定！

長崎大学病院は、2018年4月に新設された
病院機能評価：一般病院3*を国内で**第一号**の認定を受けました！！

病院機能評価とは？

「公益財団法人日本医療機能評価機構」
が中立的、科学的、専門的な検知から
審査する第三者評価です。

*一般病院3とは、「主として、高度の医療
の提供、高度の医療技術の開発・評価、
高度の医療に関する研修を実施する病院
または準ずる病院」のことです。



さらに！

長崎大学病院は「病院機能評価：一般病院3」

の89項目中「専門職種に応じた初期研修を行っている」(4.3.3)項目で

最高ランクのS評価を受けました！

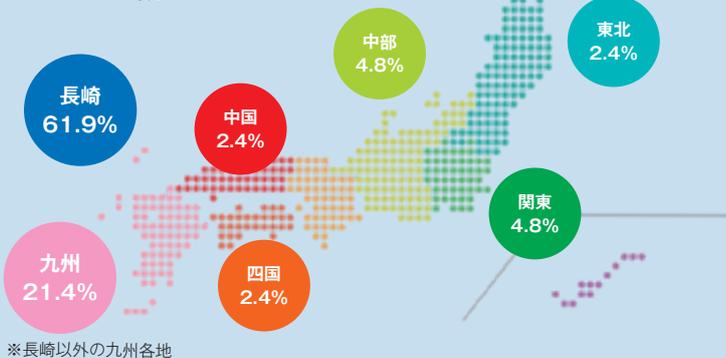
Point

まるで出島のような研修医室

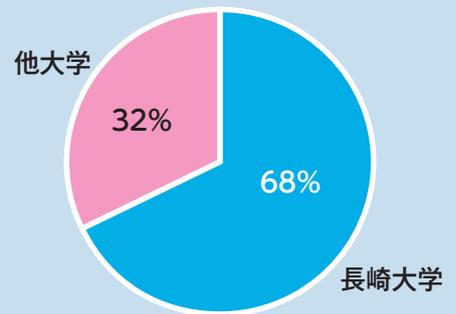


長崎・長大出身ではなくても
長崎大学病院なら安心！

全国各地の大学から
研修医が集合！



2026年度 マッチング実績



出身地、出身大学はもちろん、研修医
に至るまでの経歴も様々で長崎大学病
院ならではの多様性！

▼出身大学一覧

弘前大学、東北大学、福島県立医科大学、金沢医科大学、岩手医科大学、藤田医科大学、群馬大学、山梨大学、帝京大学、北里大学、東京大学、東京慈恵会医科大学、日本医科大学、昭和大学、兵庫医科大学、和歌山県立医科大学、愛知医科大学、川崎医科大学、島根大学、岡山大学、大分大学、久留米大学、福岡大学、産業医科大学、長崎大学、熊本大学、佐賀大学、宮崎大学、大分大学、琉球大学

指導医の養成にも 力を入れています

年間 **約80名** の指導医を養成しています。
より充実した研修をおこなっていただけるよう、
指導医もトレーニングを頑張っています！



たすきがけ病院決定の流れ

医学部6年生

10月

長崎大学病院にマッチング

11月

コース希望調査

Aコース

1年目:長大病院
2年目:たすき病院

Dコース

1年目:長大病院
2年目:長大病院

Bコース

1年目:たすき病院
2年目:長大病院

Cコース

(トライアングル)
長大病院 12か月以上+2か所の臨床研修病院

AコースとDコースについては、入職後の「たすきがけ病院希望調査」で変更可能

12月

ローテート希望調査

研修病院調整・決定

3月

ローテート決定

ローテート決定
研修病院によって若干異なります

5月

たすきがけ病院説明会

各病院で研修

6月

たすきがけ病院希望調査

7月

たすきがけ病院面接

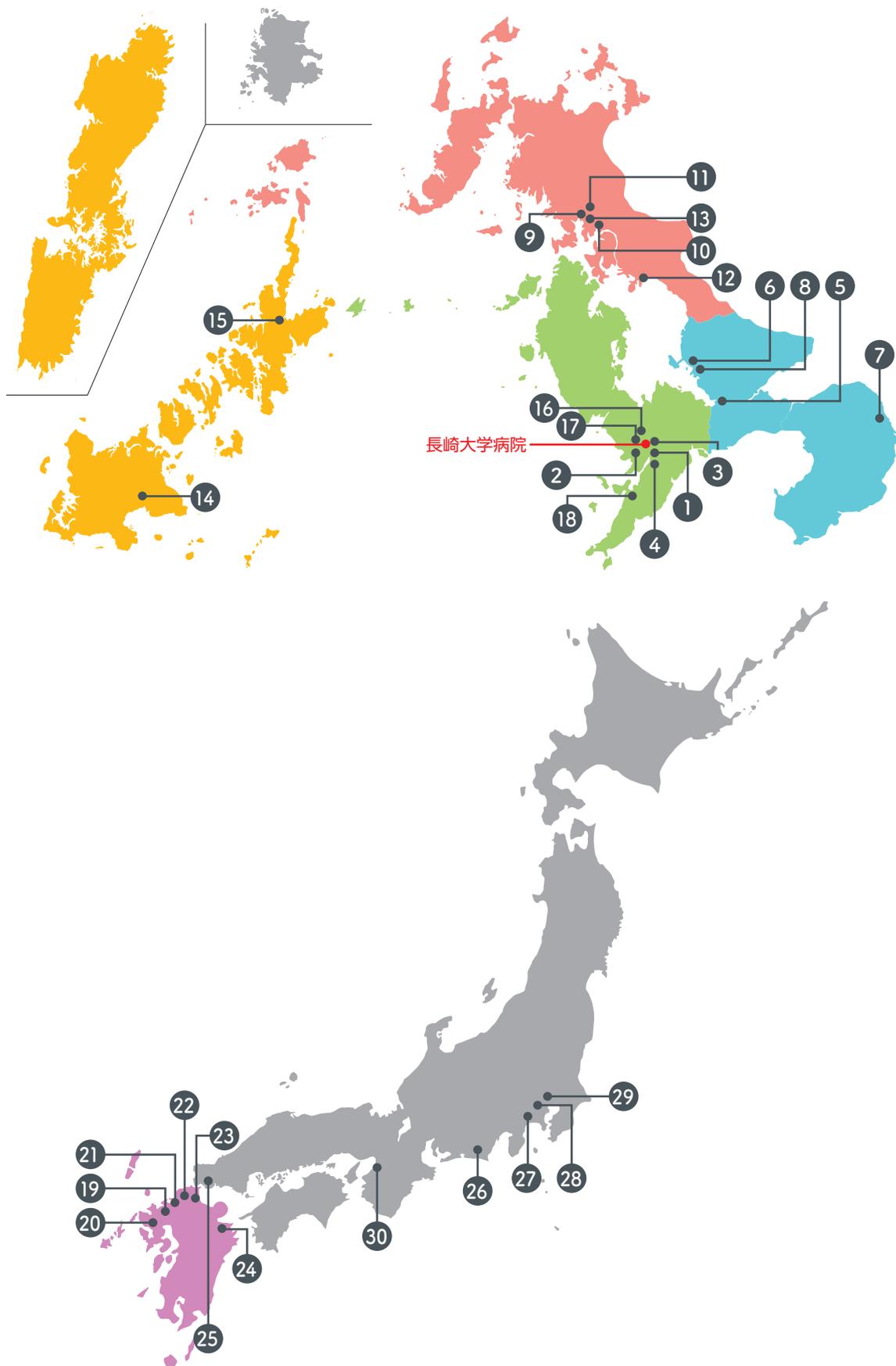
各病院の面接結果順位をもとにマッチングを行います。
面接を行わない病院については、各種書類をもとに順位付けを行います。

8月

たすきがけ病院決定

研修医1年次

長崎大学病院群
たすきがけ病院
AREA MAP



協力病院一覧		基本プログラム		アカデミック コース (大学進学・ NU-CLEAR)	紹介ページ
		Aコース	Cコース トライアングル コース		
	長崎大学病院	●	●	●	10
1	長崎みなとメディカルセンター	●	●	●	12
2	日本赤十字社長崎原爆病院	●	●	●	13
3	済生会長崎病院	●	●	●	14
4	上戸町病院	●	●		15
5	JCHO諫早総合病院	●	●		16
6	市立大村市民病院	●	●		17
7	長崎県島原病院	●	●		18
8	国立病院機構 長崎医療センター	●	●		19
9	佐世保市総合医療センター	●	●		20
10	佐世保中央病院	●	●		21
11	独立行政法人労働者健康安全機構 長崎労災病院	●	●		22
12	独立行政法人機構 長崎川棚医療センター	●			23
13	佐世保共済病院	●	●		24
14	長崎県五島中央病院	●	●		25
15	長崎県上五島病院		●		26
16	特定医療法人 光晴会病院	●	●		27
17	医療法人厚生会 虹が丘病院	●	●		28
18	社会医療法人 長崎記念病院	●	●		29
19	独立行政法人 国立病院機構佐賀病院	●			30
20	国立病院機構 嬉野医療センター	●			31
21	福岡青洲会病院	●			32
22	北九州市立八幡病院	●			33
23	北九州総合病院	●			34
24	大分県立病院	●			35
25	地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立総合医療センター	●			36
26	浜松医療センター	●			37
27	公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院	●			38
28	聖マリアンナ医科大学病院	●			39
29	東京北医療センター	●			40
30	医誠会国際総合病院	●			41

変動しますのでお尋ね下さい

- Aコースで研修できる診療科については、50、51ページの一覧表をご参照ください。
- Cコース（トライアングルコース）で研修できる診療科については、52、53ページの一覧表をご参照ください。
- Bコースについては、その都度ご相談ください。



病院概要

病床数：776床（R7年4月1日現在）
 医師数：778名（R7年4月1日現在）
 1日平均外来患者数：1,594名（R6年実績）
 1日平均入院患者数：703名（R6年実績）

臨床研修指導医数

308名（R7年4月1日現在）
 （指導医資格取得医師数）

病院の理念

長崎大学病院は、最高水準の医療を広く提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、健全なる運営と経営のもと、新しい医療の創造と発展に貢献する。



研修実施責任者

医療教育開発センター長
 浜田先生



医科卒後研修部門長
 松島先生

臨床研修の特色

長崎大学病院ならではの！
圧倒的な指導体制と地域密着型多様研修！！
 【①オープンで自由なプラン】自由闊達、柔軟な指導体制をモットーとし、要望があればすぐに実行できる体制を組んでいます。教育部門には多くの指導医陣・担当事務を擁しております。また、当院の最大の魅力は、各診療科の指導医です。出身地、出身大学などは全く関係なく、開かれた印象を受けると思います。みな熱く教えてください。こんな手技や経験をやってみたいですし、と言ってみてください！指導体制は、他病院と一線を画しています。
 【②プライマリ重視】大学では珍しく「プライマリケア研修」に注力！院内だけでなく一般外来も救急対応も院外にでて市中病院にでてプライマリ研修を経験します。大小さまざまなので、大学に所属しながら、市中の大病院よりもさらにプライマリ研修を経験できます。医療教育開発センター指導医/救急指導医と研修医がなんと「マンツーマン」で、救急研修（2か所、指導医3名）も行い、1次-3次救急を学べます。市中病院での一般外来（7か所、指導医12名）で研修医が主となって診療し、その施設、患者さんの状況に合わせて指導医と一緒にその日のゴールを決めていきます。この研修ができる体制は全国的にも希少です。さらに、たすきがけ研修で1年ずつ大学・市中病院の完全いいとこどりしてください。
 【③相談はメンター&担任の二本立て】研修医一人に対し、メンターが1人つきましますので選んでください。日常の研修相談とか、世間話、進路の悩みなどなんでもOK。気軽な相談役です。その他、医療教

処 遇	
給与（月額）	1年次：390,000円 2年次：390,000円
諸手当等	超過勤務手当有
勤務形態	非常勤職員（フルタイマー）
保険	文部科学省共済組合、厚生年金保険、 労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舍	有（料金：33,000円）
住宅手当	有（上限28,000円）
通勤手当	有（支給要件該当者）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	原則、宿日直なし、 高度救命救急センター研修時に交代制 夜間勤務あり（17:00～翌9:30） 回数 2～3回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	夜勤手当あり（22:00～翌5:00）

セの指導医で担任制を敷いており、定期的に研修進捗状況の把握や、今後の全般サポートを行っていますので安心です。
 【④大学ならではの研修環境】オンラインでアクセスできるUpToDate、DynaMedなど、多数のコンテンツに病院として契約、同様に論文にもアクセスしやすい契約をしています。院内外のカリスマ講師を呼んでレクチャーを定期的に行っています。ほかにも聞きたい講師がいたらアレンジしますよ。学会発表、プレゼンの機会も多いため、研修医時代から独り立ちした後を見据えて、研修しておくという歴然とした差がついてきますよ！24時間対応のシミュレーションセンター、週2回の無料英会話教室と基礎力を高めるための仕組みも取り揃えています。住宅手当又は有料借り上げ宿舎（敷金礼金なし）、研修医専用無料駐車場、医師賠償保険は病院加入、超過勤務手当を確保しています。
 【⑤大勢の研修医で満喫して】一度だけの研修期間。同期と苦楽を共にするのは、非常に輝いた時期だったといまも思います。海外と行き来して自分のペースですすめている研修医、一旦休んで医療以外の勉強をする時間を作っている研修医、研究キャリアで活躍してから初心に戻って研修にきた研修医なんかもあります。多彩な研修医が集まるのは多くの指導医・症例を有する大きな病院ならではの。魅力的な人がたくさん集まる当院で、同じ時間を共有して、自分なりの生活を楽しみながら、それぞれの思うキャリアで輝いてほしいと願っています。

本院の□□がおすすめ！

長崎大学病院&たすきがけ病院という二重体制だからこそその分厚い指導体制！

よく学びよく遊んで、にぎやかな仲間たちとともに珠玉の時間を！

どんなひとでも歓迎する各診療科のムードを味わって！

国内外への研修・就職・研究など将来の多様なキャリアプランをがっちりサポート！

指導医からの声



腎臓内科
大塚先生

私が長崎大学病院の研修をオススメする理由は大きく3つです！

1. たすきがけシステムで、大学病院と市中病院のいいところどりができる！
2. 全国に誇れる指導力と手厚いサポート！
3. たくさんの同期との出会い！

実は私も学生時代に、研修先を大学病院にするか市中病院にするかとても悩みました。大学病院だと当直や common disease の経験が少ないのではないかと。それで、他県を含めていくつか病院見学に行きました。いくつも見学していたら、途中で症例が多いこと=実力 UP なのだろうか？と疑問に思い始めました。そして、長崎になくて他県にしかないことって何だろうと考えました。結果、私は長崎大学病院のたすきがけの研修をすることに決めました。正解でした。むしろ、長大だったから、一つ一つの症例を大事にして自分のものにするのができたと思います。そこには、熱心な先生方の指導、たくさんの同期の支えがありました。長大で研修をしたことで、入局先も自分の目で見て、一緒に働いてみて後悔のない選択ができました。

それから10数年が経ち、今、長崎大学病院医療教育開発センターにいますが、指導医の先生方の熱量はむしろさらに増しているのではないかと実感しています。他大学から来てくれた研修医の先生がかなりの頻度で、長大って何でこんなに熱心に教えてくれるんですか、すごくないですかと、言ってくれます。その生の声が長大の指導に対する姿勢を示してくれているのではないかなと思います。Common disease を経験するため、市中病院での外来研修や二次輪番研修も行っており、大学病院で不足しがちな経験も経験できます。また、私たち医療教育開発センターが、研修期間を通してしっかりサポート致します。研修医の日々は楽しいですが、楽ではないと思います。しかし、研修制度はやや複雑化しており、日々の業務に追われるだけでは研修修了できません。長大なら、私たち医療教育開発センターが、研修修了に向けて俯瞰的な目線で、皆さんのスムーズな研修を全力でサポートします。他にも、ここには書ききれないたくさんの魅力があります！ぜひ一度見学に来てみてくださいね！指導医一同、心よりお待ちしております！！

研修医からの声



佐藤研修医

① 長崎大学病院を選んだ理由

長崎大学病院を選んだ理由は、市中病院と大学病院の両方を経験できるたすきがけ制度が良いと思ったからです。私は1年目に大学病院、2年目に市中病院をまわるAコースを選択しました。1年目に大学で学んだことを2年目に活かせるようにという気持ちで日々の研修に取り組んでいます。

② おすすめできるポイント

- ・大学には熱心な指導医がたくさんいらっしゃいます。各診療科で、診察の仕方から検査結果の解釈の仕方、治療計画を立てる上での考え方で、医師としての基礎となる部分をじっくり学ぶことができます。
- ・指導医がたくさんいるので、初めてやる手技でも上の先生の指導下で丁寧にフィードバックをもらいながら挑戦することができます。自分の空いている時間にシミュレーションセンターで手技の練習をすることもできるので、自信がつくまで何度でも練習することができます。
- ・外来研修では指導医とともにマンツーマンで新患外来での研修を行います。研修先が長崎市内の市中病院から、島原、離島など様々なのも楽しみの一つです。1年目の外来研修でしっかりとフィードバックをもらいながら外来をこなすことで、2年目以降の市中病院での救急外来などへの苦手意識がなくなると思います。
- ・1年目に市中病院、2年目に大学病院をまわるBコースや、トライアングルコースなど、研修医のニーズに合わせた様々なコースがあることも魅力の一つです。1か月単位で市中病院を選択することもできるので、研修医ごとの希望に応じたローテートを組むことができます。
- ・定期的に行われるグランドラウンドでは色んな診療科の先生から研修医として必要な知識を学ぶことができます。その他にも希望すれば色んな科の勉強会に参加することができ、その道の専門家の話が聞けるので、自分の興味のある分野の知識を深めることができます。

③最後に一言

とにかく指導が手厚いです！同期の人数も多く、勉強熱心な人もたくさんいるので、お互いに切磋琢磨しながら楽しく研修しています！

研修医からの声



能村研修医

① 長崎大学病院を選んだ理由。

研修医に委ねられた選択肢が幅広く、多いだけでなく、病院として、研修の環境を良くしようとしてくださる情熱？熱意？があると思ったから。

② 長崎大学病院のおすすめポイント

- ・何より、全ての科が当たり前存在していて、かつ教育に慣れた先生方がどこよりも多いこと。
- ・大学病院であるため基本的に、専門性の高い疾患の全てを経験することができる。
- ・逆に専門外来がメインであるため、いわゆる一般外来は行えない分、協力病院に外来研修に行かざるをえないことで結果的に様々な医療圏の外来を体験できる。
- ・基本的にはたすきがけ制度となるので、大学と市中のどちらのいいところも悪いところも専攻医になる前に知ることができる。

③最後に一言

長崎大学病院の研修制度がきてます、アツイです。正直、待遇もいいです。働き方も選べます。あら、素敵。ぜひ！



病院の理念

臨床研修は、医師としての長い航海に耐える船を造る作業である。臨床能力を養うことで船はより大きく丈夫になり、症例を重ねるごとに羅針盤はより正確な方向を指す。その船を進水させる「みなと」として、病院を挙げて研修医の指導と支援を行っていく。



研修実施責任者
副院長 兼 麻酔科
(診療科長)
三好先生

病院概要

病床数：503床（R7年10月28日現在）
医師数：125名（R7年10月28日現在）
1日平均外来患者数：497名（R6年実績）
1日平均入院患者数：309名（R6年実績）

臨床研修指導医数

71名（R7年4月1日現在）
(指導医資格取得医師数)

処遇

給与（月額）	1年次：304,400円 2年次：320,200円
諸手当等	時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、特殊勤務手当、夏季・冬季一時金等
勤務形態	非常勤職員
保険	長崎県市町村職員共済組合、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人任意）
宿舍	無
住宅手当	有（上限28,000円）
通勤手当	有（上限55,000円）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 / 時間帯 原則 17:30～8:45 回数 2～4回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	時間外勤務手当として支給（※一部通常勤務とする）

臨床研修の特色

当院では、「研修医のための研修病院」をスローガンに、研修医教育に力を注いでいます。内科では、病歴聴取や身体所見の取り方とその解釈、内視鏡やカテーテル挿入等の手技等が学べます。外科では、気管挿管、各手術の基本手技、術後の管理等が経験できます。循環器カテの件数は多く、この分野でキャリアを積みみたい研修医は大変力がつく環境です。救急科では、指導医の下ファーストタッチを研修医が行い、診断能力の向上を目指します。どの分野も指導医・上級医の熱い指導とサポートのもと安心して研修ができます。加えて、緩和ケア研修会、臨床病理検討会（CPC）、各科勉強会なども行っています。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・夜間勤務業務で各科緊急を見抜く診断力がつく！
- ・救命救急センターがあり、ファーストタッチから診れる！
- ・仕事とプライベートのオンオフが明確！

指導医からの声



消化器内科
市川先生

Q：日頃よりどんな点に注意して研修医を指導していますか？

A：研修医の自主性を大切にし、医師の基本となる部分をしっかり指導するように心がけています。

Q：研修医へ何を望みますか？

A：社会性やコミュニケーション能力、将来、チーム医療の中でリーダーとなることを意識しながら日々の研修を大切にしてほしいと思っています。

Q：たすきがけ研修のおすすめポイントは？

A：典型疾患から重症疾患まで多様に診ることができます。一生懸命指導してくれる指導医もたくさんいるため、大学病院で学んできた知識と実臨床の能力を磨くことができます。

研修医からの声



山口研修医

長崎みなとメディカルセンターは、長崎市の中心部に位置する中核病院として、救急から高度専門医療まで幅広く担っています。年間を通じて多数の救急搬送を受け入れており、一次から三次救急まで幅広い症例を経験できることが大きな特徴です。幅広い症例を研修医が常にファーストタッチを行い、自ら考えて診療をし、それぞれの症例に対して高度救命救急センターに常駐している救急科の先生からフィードバックを受けることができます。当直では輪番・非輪番日いずれも研修医が入り、他院では診療が難しい外傷や中毒等の症例も経験できます。また、診療科が揃っており、common diseaseから重症疾患までバランスよくみることができ、研修医は初期から多様な症例に主体的に関わることができます。さらに、各科の垣根が低く、指導医との距離が近いのも特徴で、症例を通してローテートしていない科の先生からも丁寧な教育を受けられる環境も整っています。救急対応の実力を磨きたい方、幅広い臨床能力を身につけたい方におすすめです。みなとで充実した1年間を過ごしてみませんか。



選択にあたっての注意事項

必須診療科や大学病院にしかない診療科は、大学病院研修中にローテートしてください。



日本赤十字社長崎原爆病院

お問い合わせ 総務課 医師臨床研修担当 TEL095-847-1511



病院の理念

人道・博愛の赤十字精神のもと、
地域並びに被爆者の皆様へ良質
な医療を提供します



研修実施責任者
副院長兼消化器内科部長
重野先生

病院概要

病床数：315床（R7年4月1日現在）
医師数：97名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：475.6名（R6年実績）
1日平均入院患者数：277.2名（R6年実績）

臨床研修指導医数

51名（R7年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：424,900円 2年次：439,400円
諸手当等	賞与は基幹型研修医のみ
勤務形態	嘱託職員
保険	組合健康保険、厚生年金保険、労災保険、 雇用保険
医師賠償責任保険	病院において加入する。個人任意加入。
宿舍	無
住宅手当	有 / 家賃の半額程度 （ただし、上限は28,500円）
通勤手当	有（2km以上 上限55,000円）
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 16:30～翌朝9:30 回数 3～4回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	22:00～5:00 深夜手当

選択にあたっての注意事項

- ①原則、1年間長崎原爆病院で研修を行います。
- ②当院には、精神科・産科・小児科がありませんので大学病院研修中に必修を修了させてください。
- ③当院必修：外科、内科系、救急（4週）を研修していただきます。
※外科、内科系の研修期間は必修の進捗によって変動します。
不明点は当院医師臨床研修担当までお気軽にお問い合わせください。

臨床研修の特色

当院は、浦上駅傍という長崎市内の中心地に立地しており、がん拠点病院及び救急告示病院として長崎市内の地域医療・救急医療の中核を担っています。研修プログラムは、十分に研修目標を到達できるように設定しています。研修医は指導医とともに、4日に1度の救急輪番日を担当し、救急・プライマリケアの基本的な診療能力を身につけることができます。また、経験した症例をしっかり吸収できるよう、カンファランスやミニレクチャー、抄読会等を開催しています。各診療科の垣根が低いいため、将来専門にしたい診療科を選択し自由に研修することができます。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・浦上駅から徒歩2分の好立地！
- ・日赤ならではのイベント盛りだくさん！
- ・独立した研修医室！

指導医からの声



糖尿病・内分泌内科
藤田先生

ストレスのないように、自主性をもって診療にあたるような環境作りを心がけています。自分の意見・考えを伝えることができる関係づくりが大切だと思います。現代の医療は医師一人の力では動かすことはできません。チーム・組織の中で協調性のある組織人たる医師を目指してほしいと思います。

研修医からの声



今園研修医

私は長崎大学に入局することを考えていたので、1年目は大学病院、2年目は市中病院で研修するたすぎがけコースを選びました。長崎原爆病院は長崎市の夜間・休日の救急外来を担う輪番病院であり、救急初期対応は研修医が行うため、common diseaseを幅広く見ることが出来ます。その救急輪番では、計4名の研修医と上級医2名（内科系・外科系）で診療を行うため、慣れないうちは同期や先生方に相談しやすく、働きやすい環境が整っています。救急輪番は研修医の間で話し合い、担当日を決めるので、自分のスケジュールに合わせてある程度調整をすることができるのがとても良かったです。救急以外の研修も、上級医の層が厚く、研修医に対して優しくフレンドリーな先生方が多いと思います。病院の立地もよく、自宅からの交通アクセスや、商業施設や飲食店などで困ることは少ないと思います。ぜひ、長崎原爆病院での初期研修を検討してみてください。





病院の理念

済生の精神をもって心のこもった医療を実践する



研修実施責任者
耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長
臨床研修教育センター長
金子先生

病院概要

病床数：205床（R7年4月1日現在）
医師数：50名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：225.9名（R6年実績）
1日平均入院患者数：169.8名（R6年実績）

臨床研修指導医数

32名（R7年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

給与（月額）	1年次：約593,000円 （基本給400,000円諸手当等含む） 2年次：約642,000円 （基本給420,000円諸手当等含む）
諸手当等	研修医手当、住宅手当、通勤手当、 他、賞与年2回有、年収800万円程度
勤務形態	常勤職員
保険	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、 労災保険
医師賠償責任保険	病院加入有（個人加入は任意）
宿舍	有（料金：29,000円～33,000円）
住宅手当	有（上限30,000円）
通勤手当	有（上限30,000円・通勤距離が2キロ 以上から支給）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有/時間帯 17:15～翌8:30 回数 2～3回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	時間外手当として支給

臨床研修の特色

当院は長崎市内でもトップクラスの救急車搬送数の急性期病院であり、当院および長崎大学病院から来る指導医と一緒に診療を行うことで、救急対応をしっかり学ぶことができます。長崎大学病院医療教育開発センター N-MEC 支部があるなど、長崎大学病院と密な連携をとりつつ指導体制を整えています。1診療科1研修医でローテーションを組んでおり、研修医同士で症例を取り合うことはありません。特に婦人科内視鏡手術や整形外科骨折整復術の件数が多く、これらの科の専門医を目指すならば充実した研修が受けられます。各研修医の机に電子カルテのPCがあり、効率よく仕事ができます。

本院の〇〇がおすすめ！

- ① 1診療科1研修医で症例・手技が豊富
- ② 医局の垣根が低く、先生に指導してもらいやすい
- ③ 食堂のご飯が美味しく安い

指導医からの声



内分泌代謝内科
芦澤先生

済生會長崎病院のたすきがけ研修は、やる気ある研修医をサポートできるように「少人数体制で、快適な初期研修環境」を提供できるよう取り組んでいます。2次救急病院である当院では、風邪から重症症例まで、1日の中でも幅広い症例をみる事が出来ます。救急車搬送だけでなく、ウォークイン患者のファーストタッチは研修医が行っていて、力をつけたい研修医にはぴったりです。また格安な職員寮や住宅手当などの福利厚生から、各研修医のデスクに電カルパソコンを設置することで時間ロスが少ない初期研修の環境となっています。研修医数も最大11名ですので、イベントがあれば全員一丸となっており、当院を盛り上げてくれています。このように小規模な初期研修ですが、1診療科1研修医でローテーションを組むことができ、たくさん症例経験したい研修医にはもってこいの環境です。現在も研修医勉強会を開催していますが、今後の課題としては、もっとアカデミックな側面を強化していきたいと考えているところです。

研修医からの声

修了したたすきがけ
研修医の声から

- ・研修医室がないが、困ったことがあればすぐに指導医の先生方に相談できる環境として◎
- ・研修医1人ずつローテートするため症例の取り合いなし
- ・輪番当直では、指導医の先生方と2人体制。指導医のサポートの下、内科・外科問わずファーストタッチできる
- ・全室個室の病棟では、患者さんとのコミュニケーションが取りやすい
- ・多職種カンファレンスに参加でき、チーム医療・地域医療の一員として学べる
- ・390円日替わり定食など、職員食堂はどれもおいしい
- ・救急当直は風邪から、手術になるような症例までとても幅広い
- ・初日から有休20日付与され、福利厚生も手厚い
- ・敷金礼金なしの単身用の職員寮もあり（駐車場なし）
- ・自家用車通勤は、駐車場を自分で借りれば可能
- ・医局ラウンジのカフェコーナーは、すぐに水分補給出来る
- ・内科カンファでは、発表担当になるなど勉強になることが多い



選択にあたっての注意事項

- ① 各診療科の受入人数上限によっては、希望通りのローテイトを組めない場合もあります。
- ② 職員用の駐車場はありません。交通機関を利用して通勤ください。（自転車・二輪車通勤は駐車場の空き次第で対応可能です）
- ③ 職員寮に空きがあれば、ご利用いただけます。
- ④ 神経内科・精神科等は、当院にはない診療科もありますのでご確認ください。



病院の理念

いのちの平等を尊重し、いつでも、だれもが安心してかかれる病院をめざします。



研修実施責任者
上戸町病院・院長
三宅先生

病院概要

病床数：104床（R7年10月1日現在）
医師数：12名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：105名（R6年実績）
1日平均入院患者数：95名（R6年実績）

臨床研修指導医数

9名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：321,000円 2年次：351,000円
諸手当等	賞与・各種手当
勤務形態	嘱託職員
保険	全国健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	法人にて全員加入
宿舍	無
住宅手当	有（月額70,000円）
通勤手当	有（通勤距離2km以上）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	無
宿日直・夜勤等の手当/1回	

選択にあたっての注意事項

当院では研修できない診療科があります。
必要であれば大学病院研修中に行なってください。

臨床研修の特色

1. 「総合診療」を中心とした医療

当院では総合診療に重点を置いています。たとえば1人の患者さんが複数の疾患を持っている場合、それを同時にマネジメントします。そのためCommon diseaseを中心にさまざまな臓器の疾患が経験できるのが特徴です。また入院、救急だけでなく外来や訪問診療も経験することで、1人の患者さんに継続してかかわることができ、その中で責任を持って患者さんをみるという医師としての責任感を養うことができます。外来研修ではさまざまな主訴の患者さんの診療にあたり、臨床推論の能力やコミュニケーションスキルを身につけることができます。「患者中心の医療の方法」を実践し、患者さんの解釈や期待、感情も把握しながらその人の背景まで目を向けることで病気を治療するだけではない全人的医療を経験できます。また、積極的に患者宅や施設など地域にも出ていき、予防活動にも取り組みます。

2. 小病院の特性を生かした研修

少人数での研修のため指導医がマンツーマンで対応することが可能で、充実した指導を受けることができます。また職員とは顔と顔の見える関係ができるためチーム医療が実践しやすく、全職員で研修医を育てようという風土があります。研修医の意見も伝わりやすく、さまざまな要望に対してもフレキシブルな対応が可能となっています。

3. 充実した協力型病院（診療所）研修

当院の研修プログラムでは2年間の約半分の期間は協力型病院（診療所）での研修となります。上戸町病院で不足しがちな救急症例や重症症例の経験は県内外の協力型病院での研修で補完できます。また地域医療研修では外来や訪問診療が経験可能な離島の診療所での研修を基本としています。選択研修ではそれぞれの協力型病院の特性を生かしたさまざまな分野の選択が可能となっています。

本院の〇〇がおすすめ！

「総合診療専門医になりたい」「初期研修の間に総合的な力を身につけたい」「患者さんに近いところで働きたい」「地域医療を実践したい」「将来開業医したい」「自分に合った指導を受けたい」といった方に上戸町病院の初期研修はおすすめです。

指導医からの声



内科・総合診療科
近藤先生

指導を行う際、最初から答えを教えるのではなく、研修医の中にあるものを引き出すようにしています。そうすることで、総合診療の基本的力量を持ち、自分で成長し続けられる医師へ育ててくれると思います。医師の仕事は大変ですが、やりがいも多く楽しいです。医師になってからも学生の時以上に学ぶことがとても多く、経験したこと全てが自分の成長の糧となります。「総合診療」に興味がある！「小さい病院」で研修してみたい！といった方は是非、上戸町病院に見学いらして下さい。心より歓迎いたします。

研修医からの声



若松研修医

上戸町病院での研修は外来・救急から入院で治療方針の決定、退院のマネジメント、さらには退院後の在宅支援まで一貫して研修医主体で考えさせてもらえます。そしてそれを丸投げにされるのではなく、毎日上級医と方針の確認や検討の場が設けられています。他職種とも顔の見える関係性が築きやすく、研修医でありながらもチーム医療の一員としての役割を果たすことができます。ただ単に疾患や治療の知識を身につけるだけの研修ではなく、医師としての基盤となる力をつけられる研修だと思っています。





病院の理念

理念 仁愛 ～思いやりいつくしむ心を大切に～



研修実施責任者
統括診療部長
溝上先生

病院概要

病床数：323床（R7年10月1日現在）
 医師数：89名（R7年10月1日現在）
 1日平均外来患者数：623名（R6年実績）
 1日平均入院患者数：274.3名（R6年実績）

臨床研修指導医数

47名（R7年9月5日現在）
 （指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：410,000円 （宿日直勤務を4回想定・別途諸手当有） 2年次：421,000円 （宿日直勤務を4回想定・別途諸手当有）
諸手当等	地域手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当等（賞与あり 年2回）
勤務形態	任期付常勤職員
保険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	有
宿舍	無
住宅手当	有（上限28,000円）
通勤手当	有（上限150,000円；通勤距離が2km以上から支給）
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 17：15～翌8：30 回数 3～4回 / 月 （希望により増減可）
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	約20,000円

選択にあたっての注意事項

研修医用の駐車場はありません。

臨床研修の特色

- ・平成28年度からプログラム責任者と副責任者2名の計3名で研修医・医学生の研修ニーズに幅広く対応できる体制となりました。
- ・将来、病院を担える人材を育てるというPolicyに基づき、指導を行っていきます。
- ・県央、島原半島から多くの救急、急性疾患例が集まり、輪番もあるため、全科に渡って多くの指導医の下で初期対応から入院診療までの流れを実践できます。
- ・各科の垣根が低いため相談しやすく、救急症例に対して複数の診療科で相談し、検査から治療まで迅速に行っている現場に立ち会うことができます。検査や心カテ、気管支鏡、消化管内視鏡、エコー手技など希望に応じて実施または参加できます。
- ・各科のカンファ、内科合同カンファ以外にも毎週2回の指導医から研修医向けのレクチャーがあります。また、学会発表、資格取得も積極的に進められています。
- ・福利厚生面では、学会発表旅費支給、ER勤務回数調整、年休、夏季休暇などについて配慮しています。

本院の〇〇がおすすめ！

豊富な症例や手技を経験でき、学会発表も多い（旅費支給あり）。熱心な指導医がマンツーマンで対応。内科は全ての診療科があり内科全般を網羅し、新内科専門医にも対応した研修システムである。外科系は手術症例数も多く、緊急手術も豊富でやる気があれば執刀も行える。救急は1次から2.5次まで対応し、プライマリケアに強いジェネラリストになれる。研修医は少数精鋭で切磋琢磨し、やる気があれば自立した研修ができる。

指導医からの声



外科
稲尾先生

諫早総合病院は県央地区の総合病院として重要な病院であり、軽症から重症、common disease から rare disease、多種多様な症例が集まります。それぞれの症例に対して、研修医が主体的に動くことができるように指導医が支え、フィードバックも行い、知識、手技の習得を促進していく体制を整えております。専門に進む前に、研修医のうちから多くのことを経験し、学び、広い視野を持つことは非常に大切なことです。ぜひ、当院を研修先として選んでもらえたらと思います。精一杯、研修のサポートをさせていただきます。

研修医からの声



米村研修医

大学6年生の実習で内科を回らせていただいた際に、研修医の先生方が積極的に救急対応や手技をしている姿を見て、私自身も諫早総合病院で研修し経験を積んで成長したいと思いました。また上級医の先生方との距離が近く、症例についての質問がしやすいですし、先生方もたくさん指導して下さるのが魅力的だと感じました。実際に研修してみると、研修する科全てで先生方が熱心に指導して下さり、手技も教えてもらいながらたくさん経験させていただけるので、日々成長を感じています。当直は5月から本格的に始まり、研修医と上級医の先生方で入るのですが、自分で問診診察を行い上級医の先生と必要な検査を相談しオーダーすることができます。検査結果が出た後は今後の方針について相談しフィードバックもいただけるので、大変勉強になります。また、研修医のためのカンファがあること、毎週色んな科の先生がレクチャーをして下さることなども当院の特徴だと思っています。学生のみなさんに当院の研修の魅力をぜひ知っていただきたいので、実習や見学お待ちしております。





市立大村市民病院

お問い合わせ 総務課 臨床研修担当 TEL0957-52-2161



病院の理念

わたくしたちは、地域の皆様の「健やかな生活」を支援する「あたたかい医療」を行います。



研修実施責任者
病院長
野中先生

病院概要

病床数：212床（R7年10月1日現在）
医師数：29名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：193.7名（R6年実績）
1日平均入院患者数：278.6名（R6年実績）

臨床研修指導医数

10名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：400,000円 2年次：450,000円
諸手当等	宿日直手当、扶養手当、住居手当、 通勤手当、時間外労働手当等
勤務形態	臨時職員
保険	組合健康保険、厚生年金保険、雇用保険、 労災保険
医師賠償責任保険	加入
宿舍	無
住宅手当	有 / 職員が契約している賃貸の場合。 当院規程に基づき支給
通勤手当	有 / 当院規程に基づき支給
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 17:15～翌8:30 回数 1～3回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	1年次：5,000円、2年次：15,000円

選択にあたっての注意事項

当院では精神科・産婦人科・小児科の研修ができません。

臨床研修の特色

当院では診療科を乗り越えた研修ができるという点が特徴です。たとえば、内科の研修中であっても、放射線科の専門医の指導を受けに行ったり、外科を研修しながら内視鏡検査の研修も継続することも可能です。医局が1ヶ所にまとまっており、各診療科間のコミュニケーションがとりやすく、診療科の壁も無く何でも相談できます。色んな診療科間を同時並行で学んでいけるというのは、大病院にはない特徴だと思います。また、当院はHCUの超急性期医療から、急性期病棟、地域包括病棟、そして回復期リハビリ病棟、健診センターといろいろな特色ある医療を経験することが可能です。まさに、リアルワールドの地域医療を体験でき、幅広い見方が出来る臨床研修を満喫していただきたいと思っています。

本院の〇〇がおすすめ！

一つの病院で急性期から地域包括、回復期と様々な容態の患者さんが診れます。医師間だけでなく他部門のスタッフともコミュニケーションがとれる、明るく風通しの良い環境です。また、大村市が推進する地域包括ケアシステムの中核となる地域に根ざした病院です。

指導医からの声



総合診療科
山田先生

当院の基本理念は「わたくしたちは、地域の皆様の健やかな生活を支援するあたたかい医療を行います。」です。この理念をもとに主に大村市内の高齢者を中心とした2次救急を主に診ています。そのため救急のcommon diseaseである心不全、急性冠症候群、肺炎、尿路感染症、消化管出血などの初期対応を数多く経験することが出来ます。救急外来から入院中は医師だけではなく、看護師・検査技師・薬剤師・栄養士・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカー・事務職など職種が患者さんの診療に大きくかかわっており、絶えずコミュニケーションをとっています。医師同士の症例の相談も気軽に行うことができ、医療スタッフ全員が自分のできるベストを尽くして対応してくれます。また、東京ベイ・浦安市川医療センターの後期研修医の先生方が3か月ごとに交代で支援に来てくれていますので年齢の近い先生と一緒に診ることが出来ます。高齢者が多いため病気だけでなく、患者さんの生活環境や倫理観などを考慮した診療を行います。ですので「病気ではなく人を診る」ことがよく理解できると思います。退院後に通院が困難となった患者さんに対しては訪問診療も行っています。このような地域に根ざした「あたたかい医療」の一員になってみませんか？

研修医からの声



瀧澤研修医

私は将来的にリハビリテーション科に進むことを考えています。研修医のうちに頻度の高い内科系疾患へのアプローチを身につけたいと考え、二年目は大村市民病院で1ターム整形外科、残りはすべて総合内科をローテートしています。自分が救急外来でファーストタッチした患者を入院から退院調整、そして外来フォローまで経験できます。総合内科での毎日は以下のようになります：
8:30 出勤→担当患者のカルテ確認・病棟診察・必要に応じて治療方針の調整。12:00-13:00 昼休憩。午後は週に2日程度救急外来当番。週に一回内科カンファレンス。17:15 退勤。当直は月に二回程度です。やる気に応じていくらでも負荷を調整してくれます。
また、総合内科には東京ベイ・浦安市川医療センターから三か月ごとに応援医師が入れ替わりで来ており、最先端の考え方を学ぶことができます。私は現在、東京ベイの応援医師について回って毎日新しい知識を得て、循環器内科専門医の資格を持つ指導医に相談に乗って頂きながら医療を実践しています。これに加えて透析専門医からCKDおよび糖尿病の管理について学びつつ、複数の患者のインスリン指示簿を調整しています。
薬剤師、看護師、療法士、栄養士、検査技師の皆さんはいくらでも真摯に向き合ってください。そして医療事務の皆さんはとてもフレンドリー。コンビニあり、Wi-Fiあり、給料はご覧の通りです。子供がいる場合は子一人につき5日間の看護休暇がもらえます。これ以上素敵な先が先がありますか？



長崎県島原病院

お問い合わせ 総務課 TEL0957-63-1145



病院の理念

<Mission>
地域の健康な未来を創造する
<Vision>
良質な医療の提供に努め、地域
から信頼され、地域の健康を支
え続ける



研修実施責任者
院長
蒲原先生

病院概要

病床数：207床（R7年4月1日現在）
医師数：33名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：227名（R6年実績）
1日平均入院患者数：170名（R6年実績）

臨床研修指導医数

22名（R7年10月10日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

給与（月額）	1年次：390,600円 2年次：406,900円
諸手当等	宿日直手当 時間外手当
勤務形態	会計年度任用職員
保険	地方職員共済組合 厚生年金 労災保険 雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人任意加入）
宿舍	有（料金：自己負担 22,000円程度）
住宅手当	有（上限 28,000円）
通勤手当	有（上限 45,000円）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 / 時間帯 回数 月3回程度
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	時間外手当支給

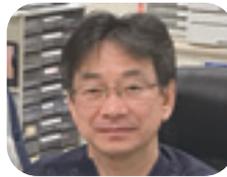
臨床研修の特色

地域医療の中核をなす当院では、幅広いプライマリケアを指導医や上級医らとともに、数多くの症例を経験して習得することで、臨床研修医として基礎を学ぶことができます。現場では患者さんとコミュニケーションを取りながら自分で治療方法を考え、実践することも可能です。
また、診療科ごとに指導医が個別に指導しています。一般的な症例から大学病院並みの高度な検査・診察に直接触れて、研修医自らが対処法を考え、実践できますが、疑問や質問には指導医がマンツーマンで丁寧に指導してより深い知識や経験を導いています。

本院の〆〆がおすすめ！

各科や他職種と垣根のない環境です！
島原の豊かな自然とおいしい料理が楽しめます！

指導医からの声



消化器内科
山西先生

- 日頃よりどんな点に注意をしていますか。
→ 常に目を光らせながらも研修医の自主性を重視し、長所を伸ばせるよう心がけている。
- 研修医に何を望んでいますか。
→ 患者・家族・スタッフとコミュニケーションが取れる医師。また患者の立場を理解して診察できる医師になること。
- 貴院のたすきがけ研修のおすすめポイントを教えてください。
→ ① 少数精鋭ゆえにマンツーマンによる目の行き届いた指導。
② 島原半島における基幹病院であるため多彩な症例
③ 放射線治療を含め、がんに対する集学的治療

研修医からの声



長谷川研修医

島原病院で研修をすることの大きな強みは、患者さんの治療に積極的に関わることができることです。指導医と一緒に患者さんの治療に携わりますが、基本的に研修医が患者さんの病態を把握し次に必要な検査や治療をオーダーするため、入院から退院まで能動的に関わることができ非常に勉強になります。加えて、手技を積極的にさせていただけることも大きな魅力の一つです。内視鏡、気管支鏡、心カテ、腹水穿刺、胸腔穿刺、CVなどの基本的な手技は習得することができるようになります。また、診療科の垣根が低く先生方も優しいため非常に相談しやすい環境です。コメディカルの方もとても優しく困ったときに助けてくれるため非常に働きやすい職場環境であると思います。研修医室には研修医担当の秘書さんもいるため、事務関連や生活面で困ったことがあれば気軽に相談できます。研修医として非常に充実した日々を送れるので、少しでも気になった方は是非一度見学にいらしてください。



選択にあたっての注意事項

当院には、精神科・産婦人科・救急がありません。
必要であれば大学病院研修中に行ってください。



病院の理念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で患者さん一人一人の人格を尊重し 高度医療の提供を目指す



研修実施責任者
教育研修管理運営部長
長岡先生

病院概要

病床数：643床（R7年4月1日現在）
医師数：142名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：683名（R6年実績）
1日平均入院患者数：461名（R6年実績）

臨床研修指導医数

103名（R7年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：約410,000円 ※諸手当含む 2年次：約425,000円 ※諸手当含む
諸手当等	特殊勤務手当、時間外手術等従事手当
勤務形態	期間医師
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	個人加入（任意）
宿舍	有（料金：7,900/月、 別途：駐車場代2,037円、共益費3,700円）
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有/時間帯 勤務として割振り 回数 3～4回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	有

選択にあたっての注意事項

ローテート12ヵ月の内訳は、総合診療科3ヵ月、救急科3ヵ月、選択科6ヵ月となります。

臨床研修の特色

1. 研修病院としての伝統：
1971年よりプライマリケア習得を目指す研修教育を行ってきた。
当時の厚生省研修モデル指定病院/全国3病院のひとつ
（他は聖路加国際病院と沖縄県立中部病院）
2. 指導医の教育にかける熱意
3. 初期研修に必須の救命救急と総合診療科の充実
4. 大学病院並みの深さと市中病院並みの症例の多さ
5. 励ましあい、刺激し合う仲間たちの存在
6. 後期専門研修を見据えたテラーメイドの研修プログラムと個別の進路指導
7. リサーチマインドを育てる臨床研究支援・学会発表
8. 手技取得のための計画的な講習会の実施
9. 充実したシミュレーション施設

本院の〇〇がおすすめ！

- ・指導熱心な指導医が多く、コミュニケーションも取りやすい
- ・院内行事がたくさんあります（BBQ大会・ポーリング大会・忘年会等）
- ・県外大学出身の研修医も多く、年代も様々ですがお互いに助け合い切磋琢磨しています

指導医からの声



総合診療 総合内科
森先生

当院はこれまで50年以上にわたり、臨床の基本と全人的な医療を大切にする研修を行ってきました。実践力のみならず患者さんの背景や価値観を理解し、プロフェッショナリズムを持って判断できる「誠実な医師」を育てることを目標としています。日々の診療の中で「なぜその判断に至るのか」「それは患者さん本位か」を常に問いながら、ともに考え、対話を重ねる指導を行っています。たすきかけコースにおいても、この理念は変わりません。当院の強みを生かしながら、研修医同士が切磋琢磨し、互いに学び合える環境の中で、実りある研修期間を過ごしていただけると確信しています。

研修医からの声



永田研修医

たすきで選んだ理由の一つ目は、実践の場を求めたことです。大学病院より個人の裁量権が大きく、研修医に任される場面も多いです。科にもよりますが、入院から退院までの流れを全て任せていただけることもあります。任されるだけでなく、大学病院に負けない豊富な指導医の先生が揃っているので、フィードバックもしっかりしてもらえます。二つ目は、症例の幅広さを求めたことです。当直では一次から三次救急まで様々な患者を見る機会があります。軽症から重症まで経験できる、いわば市中病院と大学病院のいいとこ取りのような環境だと思います。夜にwalk inで来たけど実は即入院が必要な重症患者だった！ということもあり、いろんな経験ができます。同期や後輩も沢山いて、常に島の市中などからも研修医を受け入れている病院なので、たすきの自分でも何不自由なく楽しく充実した日々を送ることができています。やる気のある研修医が多いので勉強会なども自分達でテーマを決めて開催する流れがあって、お互いに切磋琢磨しています。勉強だけでなく仲間も良いです。研修医は世帯持ち以外は寮に住んでいるので、すぐ集まりますし、毎週体育館を借りてスポーツなどをしてリフレッシュしています。もちろん、基幹型の二年次と比較すると経験という点で初めは差を感じることも少なくはありませんでした。ただ、同期や先生方のおかげで今は着々と自分が成長できているという実感を持つことができています。とにかく実力をつけたい！充実させたい！と考える方は長崎医療センター一択です！





佐世保市総合医療センター

お問い合わせ TEL0956-24-1515



病院の理念

地域の基幹病院として、高度な医療を総合的に提供するとともに、明日を担う医療人を育成する。



研修実施責任者
腎臓内科（診療科長）
太田先生

病院概要

病床数：563床（R7年10月1日現在）
医師数：166名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：808名（R6年実績）
1日平均入院患者数：426名（R6年実績）

臨床研修指導医数

74名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：約410,000円（諸手当等含む） 2年次：約435,000円（諸手当等含む）
諸手当等	医師手当・時間外手当
勤務形態	有期雇用職員
保険	長崎県市町村職員共済組合・厚生年金保険・労災保険・雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人任意加入）
宿舍	有 / 宿舍使用料：15,000円 （駐車場 別途2,000円）
住宅手当	有 / 研修医は全寮制とし、基本的に住宅手当は支給しない。（例外あり）
通勤手当	有 / 交通機関、自動車等を使用する職員で、通勤距離が片道2km以上の場合、上限55,000円支給
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 17:15～翌8:30 回数 3～4回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	時間外勤務手当支給（一部通常勤務とする）

臨床研修の特色

当院は佐世保市の中心部に位置し、アーケード街にも近い環境にあります。ほぼすべての診療科を有しており、長崎県北医療圏の基幹病院として、各地から多くの紹介患者や救急患者が集まり、高度な専門医療からいわゆるcommon diseaseまで、幅広い臨床を経験することができます。将来希望する診療科だけでなく、それを支える関連診療科の先生方とも密に連携できる体制が整っており、卒後3年目以降の専門研修につながる実践的な学びを得られる環境が整っています。ぜひ当院でもとに成長し、地域医療を支える仲間として頑張っていきましょう。

本院の〇〇がおすすめ！

充実した環境×豊富な手技×幅広い症例

指導医からの声



皮膚科
村山先生

佐世保市総合医療センターは、長崎県北部医療圏の中核として高度急性期医療を担う地域の拠点病院です。救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センターなど多彩な機能を有し、幅広い疾患や重症例を経験できる点が大きな魅力です。初期研修では、必修科から選択科まで柔軟なローテーションが可能で、指導医によるマンツーマン指導やモーニングレクチャー、症例検討会など教育体制も充実しています。研修医の人数が多く仲間同士で切磋琢磨できる一方、上級医やコメディカルとの距離感が近く、アットホームで相談しやすい雰囲気も好評です。希望があれば積極的に手技に参加でき、上級医の丁寧なサポートのもとで実践的に学べます。地域医療研修では離島診療や外国人患者対応など、佐世保ならではの多様な医療現場を体験できます。学会参加支援など自己研鑽の機会も豊富にあり、仕事と生活の両立を図れる研修病院です。

研修医からの声



松隈研修医

私は1年目を長崎大学病院、2年目を佐世保市総合医療センターで研修しました。佐世保市総合医療センターは、長崎県北部の中核病院として地域医療を支える急性期病院です。高度な医療設備と幅広い診療科を有し、救急医療から専門医療、地域連携までを一貫して担っています。救命救急センターを中心に、年間を通して多くの救急症例を経験できるのが大きな魅力です。外国人の患者さんを診る機会も多く、自主的に医療英語を学ぶことができます。当直中の指導体制も整っているため、安心して診療にあたることもできます。診療科が充実しており、各科に複数の指導医がいます。ほぼ全ての科をローテートすることができるので、迷っている研修医にもおすすめです。研修医同士の仲も良く、上級医・指導医との距離も近いのが当院の特徴です。困った時にはすぐ相談できる温かい雰囲気の中で、安心して学び成長できる環境です。当院は繁華街や佐世保駅の近くに位置しており、利便性が高いです。ハウステンボスや九十九島などの観光地も近く、プライベートも充実しています。是非、当院での研修を検討してみてください。





佐世保中央病院

お問い合わせ 臨床研修センター TEL0956-33-7151



病院の理念

患者さん・利用者さんが1日も早く社会に復帰されることを願っています



研修実施責任者
腎臓内科 部長
中沢先生

病院概要

病床数：312床（R7年10月1日現在）
医師数：80名（研修医6名含む）（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：469名（R6年実績）
1日平均入院患者数：259名（R6年実績）

臨床研修指導医数

38名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：442,000円（諸手当等一部含む） 2年次：456,000円（諸手当等一部含む）
諸手当等	賞与（夏・冬）、当直手当、時間外手当
勤務形態	常勤
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人加入は任意）
宿舍	無
住宅手当	有（住宅手当 50,000円/月） 赴任時費用補助あり（上限100,000円）
通勤手当	有 / 交通手段や距離に応じて支給
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 17:30～翌8:30 回数 約4回/月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	約20,000円

選択にあたっての注意事項

当院で研修できない診療科があります。希望される場合は1年目の大学病院での研修中に行ってください。（産婦人科、精神科等）

臨床研修の特色

2024年4月より「臨床研修センターNEXT」を立ち上げ、総勢10名のコアメンバーが中心となって講義や実習内容を全面的に刷新しました。研修医一人ひとりの興味や目標に合わせたフレキシブルなスケジュール調整が可能で、少人数体制のため臨床手技を多く経験できます。救急車の年間受け入れは3,000台を超え、豊富な症例を通して実践力を磨けます。また、公式キャラクター「ほわくろ〜」が研修生活を楽しくサポート。学びと成長、そして温かいチームワークが特徴の研修現場です。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・研修医が少ない分、各科手技などのチャンスが多い!
- ・興味に合わせたフレキシブルなローテーション管理!
- ・同法人である福岡市の白十字病院でのER研修!

指導医からの声



消化器内科
野尻先生

佐世保中央病院は、病床数312床の中規模病院ではありますが、佐世保市から西海市まで幅広い地域から患者さんが来院され、沢山の症例を経験できる環境です。研修医の皆さんには輪番日だけでなく、日中の救急外来診療にも積極的に参加していただき、初期対応からアセスメント、入院後の治療から退院支援まで指導医とともに一連のプロセスを担ってもらっています。加えて3年目以降に必要な基本的な手技はもちろん、希望やタイミングに応じて、各診療科の専門的治療にも指導医のサポートのもと積極的に関わることができます。

診療科ローテーションの自由度が比較的高く、指導医や他職種スタッフによる定期的なレクチャー、さらに休暇取得も確保されているため、メリハリを大切にしながら研修に臨めるのも当院の大きな魅力です。

医局は全診療科の医師と研修医が一つの部屋に集まっており、垣根のない雰囲気の中で症例の相談はもちろん、些細なことまで気軽に話せる環境が整っています。

研修にあたり不安や戸惑いも多いかもしれませんが、今後の医師人生にとって糧となるよう全力でサポートいたします。是非当院で、一緒に研修できる日をお待ちしています。

研修医からの声



好川研修医

佐世保中央病院での研修は、症例数が多く、さまざまな手技を経験できるのが魅力です。救急搬送も多く、実際の現場で学ぶ機会が豊富にあります。ローテーションの自由度が高く、約3か月ごとに希望調査が行われるため、自分の進路や興味に合わせて診療科を選ぶことができます。また、指導熱心な先生が多く、消化器内科では内視鏡検査を研修医にも積極的に任せてもらえるなど、実践を通してのびのびと学べる環境です。研修医室はありませんが、先生方と同じフロアの医局で過ごすため、距離が近く、わからないことはすぐに相談できます。日々の業務では、看護師さんや検査技師さんなど多岐にわたる医療の方々にもたくさん助けをいただき、チーム医療の温かさを実感しました。たすきがけで悩んでいる方は、ぜひ一度見学に来て、この雰囲気を感じてみてください。





病院の理念

勤労者と地域の皆様に良質な医療を提供します。



研修実施責任者
副院長 循環器内科部長
山佐先生

病院概要

病床数：304床（R7年10月1日現在）
医師数：45名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：293名（R6年実績）
1日平均入院患者数：243.3名（R6年実績）

臨床研修指導医数

23名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

給与（月額）	1年次：596,690円 2年次：610,660円
諸手当等	時間外勤務手当、扶養手当、 夏季・年末一時金
勤務形態	常勤（2号嘱託）
保険	健康保険、厚生年金、確定給付企業年金、 雇用保険
医師賠償責任保険	加入
宿舍	有（料金：18,318円）
住宅手当	有（賃料に応じ、上限28,000円支給）
通勤手当	有（交通手段、距離に応じ支給）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 / 時間帯 17:00～翌8:15 回数 0～2回/月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	時間外勤務手当により支給

臨床研修の特色

医師としての研修が始まるとともに、社会人としての生活も始まります。一人の社会人としても自立できることを望みます。臨床研修は、経験すべき疾患や臨床症状を全てクリアしつつ、複雑な合併症を有する患者さんを包括的に診療できる技術を学んでもらいます。当院は内科系、外科系の救急患者が多く、急性期疾患のプライマリ・ケアの習得に向いています。各科の指導医と一緒に診療を行なって、診断・治療に関する知識や技術の習得はもちろん、退院後のマネージメントも学んでもらいます。小児科、産婦人科、精神科については近隣の病院に協力いただき、研修を行う体制が出来ています。研修スケジュールは、皆さんの希望に添えるように相談して決めていきましょう。

本院の〇〇がおすすめ！

充実した研修内容・経験豊富な講師陣・整った研修環境

佐世保市の中心部から少し北に位置しており、病院の横に川が流れています。駐車場には桜の木が並んでいて、春の満開時期はとても綺麗です。野鳥も飛んでおり、そのさえずりも響いています。自然が残っている場所ですが、生活に必要なスーパーマーケットも歩いて行ける範囲にあり、生活にも不自由はありません。労災病院と言えば恐らく外科系の印象が強いでしょうが、内科系も広く学ぶことができます。カンファの技術を筆頭に、急性期病院であるためあらゆる分野の疾患を診ることになり、1年間もあれば研修で経験すべき症例・症候の8割が埋まります。この疾患を診たことがある、というのは今後必ず強みになると思います。

指導医からの声



循環器内科
山佐先生

当院はベッド数が304床で、常勤医も45名前後の中規模病院です。必ずしも全ての診療科が揃ってはいませんが、中規模病院ならではの、診療科同士の垣根が無く、患者さんの相談はスムーズに行えます。複数の診療科が関わりながら治療を行う必要がある、合併症を多く有する重症患者さんの診療に力を発揮します。同時に多くの診療科の診断や検査・治療を学べます。将来、専門とする診療科が決まっても、自身が専門としない診療科の高度医療を経験することは大変重要だと思います。

研修医からの声



谷口研修医



江口研修医

当院は現在、研修医2人と少ない人数で日々研修に取り組んでいます。指導医の数は他と比べると少ないかもしれませんが研修医が2人しかいないので症例の取り合いにならずしっかり勉強する環境が整っています。また、先生方も積極的に指導してくださりとても勉強になっています。また、当院の特徴としては、脳神経外科、整形外科に強いことが挙げられます。特に、整形外科は県内でも大学病院に次ぐほど症例が豊富で、外傷から脊椎と多くの分野を学ぶことができます。研修医にとっては、当直で必ず出くわす外傷の初期対応を学ぶことができたと自信がつかえます。一度見学に来てください。当院の魅力がより伝わるとと思います。





病院の理念

「さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療をめざします」
そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとり一人を大切にします。



研修実施責任者
臨床研究部長
福留先生

病院概要

病床数：240床（R7年10月1日現在）
医師数：19名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：111.8名（R6年実績）
1日平均入院患者数：207.4名（R6年実績）

臨床研修指導医数

14名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：325,000円 2年次：325,000円
諸手当等	無
勤務形態	非常勤職員（週30H勤務）
保険	健康保険（第二共済組合）、 雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
医師賠償責任保険	個人任意加入
宿舎	有（料金：1日 1,000円～1,500円）
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	無
宿日直・夜勤等の手当/1回	

臨床研修の特色

一般内科医として必要な知識や技術を身につけるとともに、患者さん及び家族とのコミュニケーション、医師としての倫理、チーム医療における医師の役割について研修できるよう配慮しています。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・地域医療支援病院として専門医療、救急医療を提供している
- ・神経難病の患者を多く診療している。免疫性神経疾患に対する血漿交換療法や脳神経外科と脳神経内科が連携してパーキンソン病に対する脳深部刺激療法に取り組んでいる
- ・臨床研究部は神経領域の臨床研究・基礎研究を行っており長崎大学大学院医歯薬学総合研究科の連携大学院として承認され、長崎大学医学博士の学位申請ができる

指導医からの声



神経内科
福留先生

当院は地域医療の最前線から脳神経内科・脳神経外科の専門的領域医療までを研修できることが特徴です。外来診療、救急医療、入院医療及び諸検査において研修医自身で経験を積むことに重点を置いて指導しています。各診療科ではその科の専門医のみならず総合内科専門医の資格を有する医師が多く、内科の広い領域について学ぶことができます。病院の規模が比較的小さいので、各診療科にコンサルトしやすい環境です。指導医はマンツーマンで指導し、全人的な医療のできる医師の育成を目指しています。

研修医からの声



後藤研修医

長崎川棚医療センターで1ヶ月間研修いたしました初期研修医の後藤と申します。もともと神経疾患に興味があり神経内科などを志望科として考えていました。その中で川棚医療センターに神経難病の症例が多く集まること、また長崎県で唯一パーキンソン病に対してDBSを行っていることを知り、ローテートさせていただきました。研修中は主に神経内科で病棟業務や外来診療に携わりました。治療方針や入院中の管理等を主体的に決定することができる他、上級医からの熱心な指導もあり実践的で非常に勉強になりました。特にDBS植え込み前の適応評価、手術、術後急性期・慢性期の刺激管理と、DBSに関連する一連の診療に関わることができたことは非常に有意義でした。他科の上級医やコメディカルスタッフも親切で、1ヶ月という短い期間ながら恵まれた環境で満足のいく研修ができました。神経内科に限らず研修医として確実にレベルアップできる環境であると思います。



選択にあたっての注意事項

- ・脳神経内科、循環器内科、消化器内科、内分泌・代謝内科、糖尿病内科、一般外科、脳神経外科の研修が可能
- ・上記以外に臨床研究部での研究の参加も歓迎



病院の理念

博愛の精神・人の和・自己研鑽



研修実施責任者
腫瘍内科(院長)
三ツ木先生

病院概要

病床数：306床（R7年4月1日現在）
医師数：62名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：465名（R6年実績）
1日平均入院患者数：276名（R6年実績）

臨床研修指導医数

13名（R7年4月1日現在）
(指導医資格取得医師数)

処 遇

給与(月額)	1年次：413,700円 ※宿日直勤務を月3回想定(別途諸手当有) 2年次：428,700円 ※宿日直勤務を月3回想定(別途諸手当有)
諸手当等	時間外手当、宿日直手当、休日手当、 年末年始手当、賞与有り
勤務形態	非常勤職員
保険	国家公務員共済組合連合会職員共済組合 (短期給付等のみ対象)、厚生年金保険、 労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入(個人任意加入)
宿舍	有(料金：宿舍費無料、光熱費のみ実費)
住宅手当	無/※原則、院内宿舍を無償にて貸与
通勤手当	有/規定により支給※原則、院内宿舍を 無償にて貸与
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有/時間帯 17:30～翌8:30 回数 3～4回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	11,000円～21,700円

臨床研修の特色

当院は創立以来100余年を迎える歴史ある病院でもあり、佐世保市と長崎県北地区の急性期医療を担う中核病院(地域医療支援病院、救急告示病院)としての役割を果たしています。循環器内科ではPCI含む年100例以上のカテーテル検査を実施しています。外科部門では消化管、肝胆膵、乳腺疾患などの手術に力を入れており、体へのダメージの少ない内視鏡による処置や、小さな創で手術を行う腹腔鏡下手術を行なっています。産婦人科では腹腔鏡下手術などで県内有数の治療実績があり、他病院からの研修医も定期的に受け入れております。救急車搬入件数も毎月100台以上あり、毎年救急救命士の方の実習を受け入れております。基本的疾患を経験し、basic skillを習得する上での十分な症例数もあります。

本院の〇〇がおすすめ!

- ・診療科の垣根が低く、各診療科間で気軽に話し合える雰囲気です。
- ・当院が所属している国家公務員共済組合連合会では全国32か所の医療施設を運営。
虎の門病院分院(神奈川県)と浜の町病院(福岡県)に「シミュレーション・ラボセンター」を併設しています。
センターが主催する、全国の連合会病院の初期研修医対象の研修に参加が可能です。
- ・病院は佐世保中央駅、四ヶ町アーケードにも直結していますので快適な生活を送ることができます。
- ・病院敷地内に臨床研修医用の宿舎を用意しています。バス・トイレを備えた個室で、居室は2部屋あります。
また、家電(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ)も備え付けなので買い揃える必要もありません。

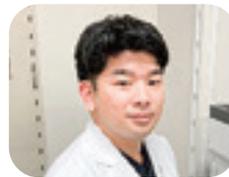
指導医からの声



麻酔科
深野先生

- ・指導医からマンツーマン指導が受けられます。大学病院と比べて各科の垣根を超えた珍しい症例や処置を、より多く経験できます。
- ・気管挿管は基本ですので何れも経験してもらいます。緊急時に対応できる基本的な技術に加えて、役に立つことを残せるように心がけて指導しています。
- ・当院はイベント(九十九島遊覧船貸し切りの納涼会、佐世保川ボートレースなど)も多く佐世保のイベントを満喫できます。

研修医からの声



末永研修医

他の病院と比較しても、非常に自由度が高い研修が出来ていると感じています。救急対応をはじめ、病棟での手技や発熱時の初期対応など、研修医の早い段階から多くのことを経験できる点はこの病院ならではの魅力です。一方で、やりたいことがあれば積極的に発言し、行動に移していく姿勢も求められます。受け身であると最低限の経験にとどまってしまう。自分の姿勢一つで、得られる経験の幅が大きく広がると実感しました。少しでも興味があったら、ぜひ見学に来てください!

選択にあたっての注意事項

研修内容については相談に応じますので、当院総務課までお問い合わせ下さい。
病院見学も、随時受け付けております。一人ひとりの要望に合わせたスケジュールを計画しますので、ご希望の期間・日時、希望する科をご連絡下さい。遠方の方は宿泊施設も準備いたします。



長崎県五島中央病院

お問い合わせ TEL0959-72-3181



病院の理念

五島の地域医療に貢献し、患者さんに信頼される医療を提供します。



研修実施責任者
医療局長兼地域医療連携部長
兼感染対策室長
今西先生

病院概要

病床数：264床（R7年10月1日現在）
医師数：32名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：466名（R6年実績）
1日平均入院患者数：154名（R6年実績）

臨床研修指導医数

19名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：431,000円 2年次：451,000円
諸手当等	当直手当、時間外手当
勤務形態	会計年度任用職員
保険	健康保険、労災保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人加入は任意）
宿舍	有（料金：14,900円）
住宅手当	無
通勤手当	有 / 通勤距離が2km以上
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 宿直（17：15～8：30） 回数 約4回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	10,500円

臨床研修の特色

- ・五島市唯一の総合病院かつ中核病院であり、重症疾患や救急患者の対応を経験できる。
- ・Common disease が豊富で、プライマリケアや総合診療を十分に学ぶことができる。
- ・高度医療機器も備えられているため、専門医による指導を受けながら、本土の基幹病院に劣らない専門的医療を経験できる。
- ・中規模病院のため、各科医師間の垣根が低く気軽に相談できる。
- ・上級医との距離が近いので、密な指導が受けられる。
- ・高齢化先進地域であり、病病・病診連携や施設との連携を実践し、その重要性を学ぶことができる。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・研修医主体の朝の勉強会
- ・Common disease から重症疾患まで経験できる
- ・食べ物が美味しい

指導医からの声



内科（血液）
今西先生

本院は下五島地域で唯一の総合病院であり、離島医療の中核を担っているため、軽重問わず様々な疾患の患者さんが受診されます。地域住民の健康を守るため、プライマリケアから専門的診療、急性期医療から慢性期医療、周産期医療から高齢者医療まで幅広く対応し、質の高い医療を提供しています。病院全体はアットホームな雰囲気にもまれており、各部署間の垣根が低く円滑な連携がなされています。

基幹型臨床研修病院でもあるため研修医教育にも力を入れており、専門医の丁寧な指導を受けながら、多くの症例を経験し様々な医療手技を習得できます。救急搬送やヘリ搬送にも対応しており、地域医療の最前線で実践的な経験を積むことができます。毎朝の勉強会、学会発表、英会話教室なども定期的に行われており、研修医が主体的に学ぶ姿勢を身につけられる環境が整っています。

離島の総合病院で行う初期研修は、医師としての基本的素養を磨くために、若き研修医にとって理想的な自己研鑽の場になると 생각합니다。五島の豊かな自然環境の下で心身をリフレッシュしながら、「離島から地域と世界へ繋がる医療を目指そう」をスローガンに、共に切磋琢磨して充実した日々を過ごしましょう。

研修医からの声



徳益研修医

当院は一つの医局に研修医と各科の先生方が一緒にいるため、分からないことがあればなんでも聞くことができる環境です。これは、他の研修病院にはない当院の魅力の一つだと思います。また、救急のファーストタッチや外来等も先生方のご指導の下で経験することができます。研修医主体の朝の勉強会では研修医全体で医学的な知識の共有を日々行っております。海や山が綺麗で、外食も美味しいため充実した日々を島内で過ごすことができます。ジェットホイールや飛行機が運行しているため、利便性も良く、休日は長崎市内や福岡で気分をリフレッシュすることも可能です。興味がある方は、見学に来て頂いたら、当院の魅力を肌で感じることができると思います。





病院の理念

地域と共に歩み、信頼され親しまれる病院



研修実施責任者
院長
一宮先生

病院概要

病床数：110床（R7年10月1日現在）
医師数：24名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：416.7名（R6年実績）
1日平均入院患者数：112.4名（R6年実績）

臨床研修指導医数

10名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：431,000円 2年次：451,000円
諸手当等	時間外、休日、宿日直
勤務形態	会計年度任用職員
保険	地方職員共済組合、厚生年金保険、 労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人任意加入）
宿舍	有（料金：無料）
住宅手当	無
通勤手当	有 / 通勤距離 2km 以上の場合 ※原則、支給対象外の宿舍を貸与
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 17：15～22:00 回数 4回 / 月 程度
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	10,500円

選択にあたっての注意事項

官舎は、電化製品（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、炊飯器、掃除機等）すべて揃っています。

臨床研修の特色

上五島病院は上五島地域の唯一の基幹病院として、地域の診療所、老人保健施設、老人ホームなどの施設と連携を取りながら、初期総合診療から専門診療までを行っています。訪問看護ステーションも併設し、学校保健、母子保健、産業保健、健診事業に取組み、地域に根差した包括ケアを実施しています。プライマリーケアから専門医まで幅広く研修することができます。

本院の〇〇がおすすめ！

絶好の釣りポイント、世界遺産の教会めぐり、日本三大うどんの五島うどんが楽しめます。

指導医からの声



外科
永安先生

大切にしていること：「ひとを診る」ことを第一にしています。

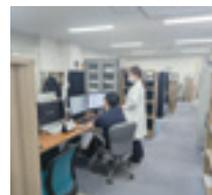
育てたい医師像：病気を治すことだけでなく、その人の生活環境、社会環境、人生観にまで配慮した総合医を育てたいと考えています。そのために自分自身で考え、まわりのスタッフを信頼し、病院全体にいい影響を与えられるようがんばってほしいです。

研修医からの声



加藤研修医

自然豊かな人情あふれる土地で、へき地医療・総合診療に興味のある研修医を待っています。成績よりも、熱意と周りのスタッフと協働して働ける人材を希望しています。当院の研修では、訪問診療から重症の救急対応までいろいろな疾患に対応できるようになります。





病院の理念

- ① Humanism 医療の原点に立った心温まる医療
- ② High Level 高度医療の提供
- ③ High Growth 職員一同連携し仕事を通じての人的成長



研修実施責任者
外科（病院長）
岡田先生

病院概要

病床数：151床（R7年10月1日現在）
 医師数：27名（R7年10月1日現在）
 1日平均外来患者数：306名（R6年実績）
 1日平均入院患者数：104名（R6年実績）

臨床研修指導医数

10名（R7年10月1日現在）
 （指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：330,000円 2年次：340,000円
諸手当等	
勤務形態	常勤
保険	健康保険・厚生年金・雇用保険・ 労災保険
医師賠償責任保険	病院加入有（個人は任意加入）
宿舍	有（料金：25,000円）
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 / 時間帯 17:15～翌日8:15 回数 1～2回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	1年目：10,000円 2年目：20,000円

臨床研修の特色

当院は道ノ尾駅に隣接した国道沿いに立地しており、長崎市北部ならびに西彼地区の基幹病院として消化器や呼吸器、循環器、腎・泌尿器疾患、糖尿病などに対する専門性の高い診療を経験することができます。また心臓カテーテルや消化管内視鏡等の検査、消化器外科・心臓血管外科の手術症例も多く、診断から治療に至るまで一貫した研修を受けることができます。地域医療における最前線の現場を経験できる環境が整っていますので、地域に根ざした中規模病院ならではの臨床研修を経験していただきたいと考えております。

本院の〇〇がおすすめ！

～専門性の高い研修プログラムを提供します～

- ① あなたの希望に応じた柔軟なプログラムで研修が可能です。
- ② 一般的な疾患から専門性の高い疾患まで、実践に即した症例が経験できます。
- ③ 中規模病院ならではのアットホームで密度の高い研修を、経験豊富な各分野の指導医が親身になって指導します！！

指導医からの声



外科
岡田先生

当院は長崎市北部地域の中核病院であり、専門性の高い診療を提供しております。血液透析の実際や、消化器外科・心臓血管外科での手術など専門分野の検査や手技を学ぶことができます。専門分野だけでなく中規模病院ならではの特色を生かし、みなさんの要望にも柔軟に答えられると思います。また、医局も診療科の垣根なく気軽に何でも相談ができる雰囲気です。もちろん、患者さんやご家族との関わり、スタッフ間のコミュニケーションに不安がないようにサポートしていきます。道ノ尾駅、道ノ尾バス停が病院のすぐ近くにありまして通勤も便利です。当院での研修を学び、経験して臨床の力をつけてください。



選択にあたっての注意事項

当院では研修できない診療科があります。必要であれば大学病院研修中に行ってください。



臨床研修の特色

当院は長崎市北部に位置し、病床数 150 床の中規模病院として地域に根ざした医療を提供しています。一般的な風邪や生活習慣病から、虚血性心疾患や血管疾患に至るまで幅広く対応し、外科では膝・股関節、脊椎、外傷の手術、眼科では白内障手術も行っています。整形外科や循環器内科、血管外科、呼吸器科、腎臓内科、糖尿病内科、消化器科、眼科といった専門分野が連携し、患者様一人ひとりに最適な治療を提供し、地域医療の発展に貢献しています。

病院の理念

患者第一主義の徹底



研修実施責任者
副院長
福島先生

病院概要

病床数：150 床（R 7 年 10 月 1 日現在）
 医師数：24 名（R 7 年 10 月 1 日現在）
 1 日平均外来患者数：240 名（R 6 年実績）
 1 日平均入院患者数：125 名（R 6 年実績）

臨床研修指導医数

12 名（R 7 年 10 月 1 日現在）
 （指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1 年次：300,000 円 2 年次：320,000 円
諸手当等	当直手当など
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舎	無
住宅手当	無
通勤手当	無
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	無
宿日直・夜勤等の手当 / 1 回	





病院の理念

地域のために、より良い医療を、心をこめて



研修実施責任者
病院長
小出先生

病院概要

病床数：199床（R7年10月1日現在）
医師数：25名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：240.8名（R6年実績（R6年1～12月））
1日平均入院患者数：151.3名（R6年実績（R6年1～12月））

臨床研修指導医数

17名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：450,000円程度（諸手当含む） 2年次：480,000円程度（諸手当含む）
諸手当等	
勤務形態	4週6休
保険	有
医師賠償責任保険	有
宿舎	無
住宅手当	有 / 院内規定あり
通勤手当	有 / 院内規定あり
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 17:00～翌8:30 回数 1～3回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	25,000円

臨床研修の特色

長崎市二次輪番病院であり救急患者のファーストタッチを指導医の監督の下に行える★急性期病棟、回復期病棟、慢性期病棟といった医療分野の役割分担と病診連携、病病連携等の連携、更には医療と介護・福祉との関係性も学べる★訪問診療に同行し、実際に患者さんの自宅訪問を行い住環境の評価等を行う★専門医が多いので、色々な分野で気軽に相談できる★外来診療を行う機会も多く、担当した患者さんが入院治療を要する場合はそのまま担当医として一貫して治療を行える★主治医の役割を理解し、自ら調べて指導医と検討して決めた治療方針に従った治療を行える、外科治療となった際にもそのまま担当可能★心電図、レントゲン読影、超音波検査などの診療科でも必要となる最低限の基礎知識を習得する機会に恵まれている！

本院の〇〇がおすすめ！

内科、外科、小児科など自分の研修希望に合わせて症例経験が可能。
急性期から慢性期まで診療可能。
1食250円の職員食堂利用可能！
駐車場完備、バス停も目の前で、帰りに目の前のフレスポで買い物できる！

指導医からの声



循環器内科
小出先生

長崎記念病院にはN-MEC（長崎医療人育成室）という長崎大学病院との共同事業があり長崎大学病院所属の医師が長崎記念病院で指導をおこなっています。もちろん、長崎記念病院常勤医も指導医として研修に関与します。また、長崎大学病院で指導医として活躍されていた医師もいます。内科、小児科、外科などでの研修が可能ですが、診療科の垣根を越えて同時に他領域の研修も出来ます。大学病院内の研修では経験することの出来ない地域研修では、在宅医療などを積極的にこなしている近くの開業医との密接な連携で充実した研修が受けられます。自分で研修プランを考えて研修を行うことが可能ですので是非自分に不足していると思うところを重点的に研修してください。

研修医からの声

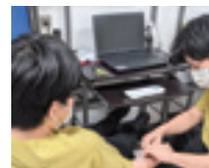


岩永研修医

長崎記念病院は、地域に根ざした基幹病院として、幅広い医療を提供しています。私は長崎大学病院基幹型の1年次研修でお世話になりました。急性期から回復期、長期療養まで切れ目のない医療を実践していることが大きな特徴です。診療科は、内科、循環器科、外科・消化器科、小児科などを備えており、診療科を横断して幅広い症例を経験できる環境が整っています。研修医に任せいただける業務も多く、自ら考えて行動する機会が得られる一方で、指導医の先生方との距離が近く、いつでも相談しやすい体制も魅力です。「どれだけ勉強しても、実際に経験しなければ身につかない」——そのことを実感できる研修環境がここにはあります。将来の診療科を決めかねており幅広い症例を経験したい方、すでに診療科を決めてその分野で力をつけたい方、あるいは一般的な外科・内科管理や小児科外来をしっかりと学びたい方、いずれの方にもおすすめできる病院です。長崎記念病院は、安心して学び、実践を通じて大きく成長できる場です。ぜひここで研修を経験し、医師としての第一歩を踏み出してください。



予防接種をしているところ



カテーテルの練習風景



カテーテル本番！



病院の理念

赤ちゃんからお年寄りまで患者さんにやさしい病院、家族にも思いやりのある病院、そして質の良い医療が提供できる病院をめざします



研修実施責任者
院長
円城寺先生

病院概要

病床数：287床（R7年10月1日現在）
医師数：60名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：262名（R6年実績）
1日平均入院患者数：226.7名（R6年実績）

臨床研修指導医数

24名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

給与（月額）	1年次：378,100円 2年次：383,200円
諸手当等	時間外勤務手当
勤務形態	月～金 8:30～16:30
保険	健康保険、厚生年金、雇用保険
医師賠償責任保険	任意加入
宿舍	無
住宅手当	無
通勤手当	有（2km以上）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 /（宿直時）長日勤 8:30～0:15、0:15～宿直 回数 3～4回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	20,000円

臨床研修の特色

当院は急性期型総合病院であり、佐賀県唯一の総合周産期母子センターとしての機能や2次救急病院としての機能を有しています。日常診療で遭遇することの多い疾患を経験でき、各診療科が有機的に機能しながら診療していますので、気軽に指導医に何でも相談できることが当院の特徴です。

また、小児科は周産期新生児医療の三次医療施設として多くの診療実績があり、産婦人科では周産期主体の実践型で、研修2ヶ月目には帝王切開の前立ち（第1助手）、胎児超音波検査等を実践できることを目標に指導いたします。その他にも循環器科、放射線科、麻酔科、整形外科、形成外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、病理診断科の研修が選択可能です。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・先生達はみなさん気さくで、研修で回っていなくても色々教えて頂けます。
- ・ドクター以外のスタッフにもすぐ顔を覚えられるので、飲み会だけでなくテニスやフットサルなどにも積極的に誘って頂けます。
- ・アフターファイブも非常に充実した時間を過ごせます。

指導医からの声



病理診断科
内橋先生

たすきがけ研修の魅力は大学病院での専門的研修と一般病院における日常診療の研修を交互に経験できることではないでしょうか。当院は管理型の研修医（定員7名）のほか、佐賀大学からのたすきがけや福岡の新古賀病院、青洲会病院などからも協力病院として研修医を受け入れています。短期間ではありますが他大学、他病院の研修医と一緒に研修することはお互い大変いい刺激になっているようです。長崎大学からも是非たすきがけでお越しください。

研修医からの声

古川研修医

当院は約300の病床と15の診療科をもつ中規模病院で、経験する疾患はcommon diseaseが中心です。一人の研修医につき一人の指導医の先生がついてくださり、優しく丁寧に指導いただけます。各診療科の垣根が低く、困った時は研修している科以外の先生方にもご指導いただけることも魅力の一つです。また、薬剤師、栄養士をはじめ他の専門職の方々も頻繁にご相談にのってくださります。1年目に当院を選択する場合は、各科の研修が2ヶ月単位で設定されているため自分のペースでじっくり研修ができます。2年目で選択する場合は、佐賀県内唯一の総合周産期母子医療センターであり、県内の未熟児の出産を一手に引き受けている小児科、産婦人科の研修が人気です。電子カルテ完備の研修医室もあり、大変研修しやすい環境だと思います。ぜひ当院にお越しください。お待ちしております。





病院の理念

命と心をつなぐ医療
「命と心をつなぐ医療」の実践には、患者の身体的苦痛を取り除くだけではなく、精神的苦痛も理解し和らげる努力が重要である。また、患者や家族と良好な信頼関係を構築し、安心して治療を受けられる環境づくりが大切である。



研修実施責任者
教育研修部長
中富先生

病院概要

病床数：399床（R7年10月1日現在）
医師数：115名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：544.4名（R6年実績）
1日平均入院患者数：315.2名（R6年実績）

臨床研修指導医数

41名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：362,800円（賞与あり） 2年次：367,800円（賞与あり）
諸手当等	通勤手当・超過勤務手当・賞与
勤務形態	期間職員：8:30～16:30 （基本的な勤務時間）
保険	雇用保険、社会保険〔共済（厚生労働省第二共済組合）、厚生年金〕
医師賠償責任保険	個人加入（強制）
宿舍	有 / 料金：家賃：49,000円 共益費：4,000円 駐車場：1,000円
住宅手当	無
通勤手当	有 / 距離に応じて支給
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 22:00～翌8:30 回数 3回程度 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	1年目：5,000円（状況によって変わります） 2年目：2万円

選択にあたっての注意事項

必修診療科は基幹病院でなるべく研修をお願いします。

臨床研修の特色

- ① 1つの診療科を研修医1～2名で研修するため、行き届いた指導のもと、急性期から慢性期まで幅広い症例と多くの手技を経験できる。
- ② ヘリポートを完備した地域完結型救命救急の中核病院であり、充実した救急研修ができる。
- ③ 手術数も多く、外科系の研修にも最適。
- ④ 佐賀県南西部の小児医療の中核病院であり、多くの小児疾患を経験できる。
- ⑤ 総合医局であり、各科の垣根が低いアットホームな雰囲気、気軽に相談できる。
- ⑥ 当直では、上級医の監督下で walk-in と救急搬送の患者のファーストタッチを行うため、安心して診療に臨むことができる。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・嬉野温泉駅から徒歩1分
- ・日本最大美肌の湯で有名な自然豊かな温泉地
- ・病院の近くに、温泉や湯豆腐を楽しめるお店もあります！

指導医からの声



総合診療科
井手先生

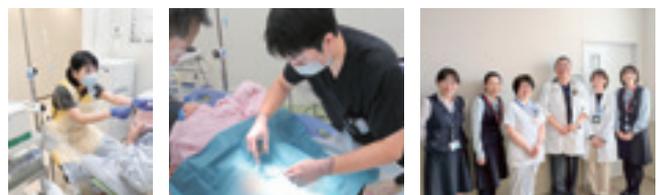
当院は佐賀県南西部に位置し、医療圏としては佐賀県だけでなく、長崎県東北～県央もカバーしており、急性期から慢性期医療、がん診療、緩和医療など様々な診療を行っています。研修プログラムは、医師としての診断能力を、知識と技術の面からそれぞれ高いレベルで習得できるように形成しています。中規模病院ですが、診療科は十分揃っており垣根も低く、各診療科が協力しあっています。また、診療科の先生方をはじめ、コメディカルの皆さんがとても優しいのも魅力の一つです。2019年6月に新病院に移転し、新幹線駅前という好立地で長崎市内からのアクセスは抜群になり、佐世保や佐賀、福岡へも近いです。ぜひ、一度見学にお越しください。

研修医からの声



野口研修医

病院見学の際、医師とコメディカルの距離の近さや研修医一人ひとりに寄り添った指導に魅力を感じ、嬉野医療センターで初期研修を始めました。実際に働いてみると、上級医の手厚い指導や手技の経験の豊富さに日々感動し、充実した毎日を送っています。先日、大学時代の同期と研修について話す機会がありましたが、「実際にはボリクリとあまり変わらない」といったリアルな声も多く聞かれました。その中で当院は手技の機会が多く、初期対応の力や医師としての責任感を育むことができる病院だと改めて実感しました。また仕事だけでなく平日は温泉や食事を楽しんだり、土日は福岡や長崎などに出かけるなど、オンオフのメリハリを持って研修生活を送っています。田舎の良さも感じながらも都会にも気軽にアクセスできるのも魅力の一つです。ぜひ病院見学に来て、当院の良さを感じてもらえたらと思います。





病院の理念

1. 医療人たる使命を自覚し、一視同仁、親切丁寧をモットーとする。
2. 安心安全で、良質な医療、介護を提供する。
3. 地域住民とともに、健康と福祉の増進に貢献する。
4. 最新の医療知識、技術の習得に努め、業務の改善に努力する。



研修実施責任者
臨床研修センター長
中里先生

病院概要

病床数：213床（R7年10月1日現在）
 医師数：54名（R7年10月1日現在）
 1日平均外来患者数：207名（R6年実績）
 1日平均入院患者数：202名（R6年実績）

臨床研修指導医数

19名（R7年10月1日現在）
 （指導医資格取得医師数）

処遇

給与（月額）	1年次：350,000円 2年次：400,000円
諸手当等	・赴任時の引越し費用は病院負担（後清算） ・賞与あり 1年次：450,000円/年 2年次：800,000円/年
勤務形態	常勤
保険	社会保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舍	有（料金：31,097円）
住宅手当	有（世帯主に限る）10,000円/月
通勤手当	有（片道2km以上が対象） 自家用車：上限31,600円/月 公共交通機関：1ヶ月の定期券代
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 / ・当直 時間帯：17時30分～翌8時30分 ・日直 時間帯：8時30分～17時30分 ・当直 回数：3～4回/月 ・日直 回数：1～2回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	日直・当直手当：23,000円/回

臨床研修の特色

当院は、来院された患者さんを丁寧に診察し、専門性の必要とされる急性期から慢性期、また在宅医療へとつなげ、地域に根ざした医療を展開しており、救急にも幅広く対応できることを特色としています。
 救急搬入件数も多く、ドクターカーの同乗研修の機会も有ります。
 研修医対象の勉強会も定期的に行っており、指導医とのマンツーマンに依る直接的な指導と多くの手技を学ぶこと、総合的な診療における知識や必要な手技の習得に力を入れています。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・ローテートしている診療科に関係なく、他科専門医へ相談しやすい環境です。
- ・病院全体が明るく元気の挨拶が飛び交う職場で、働きやすい職場環境です。
- ・コメディカルなどの他職種とも、スポーツやイベントを通して交流の機会もございます。

指導医からの声



内科（総合内科）
中里先生

長崎大学研修医の皆様が、当院に研修に来られるのを心待ちにしております。
 当院は福岡市と糟屋郡の境界にあり、福岡市のベッドタウンにある急性期病院です。救急車も多く受入れ、common-diseaseから専門性の高い症例まで豊富です。当院基幹型の初期研修医の定員も3名/年と少なく、指導医とマンツーマンで行う手技のチャンスが豊富にあり、胸腔穿刺、腹腔穿刺、腰椎穿刺などは複数回経験できることは間違いのないと思います。
 また、夜間救急をスタッフ医師とともに経験でき、二次救急病院ならではの、common-diseaseに隠れた重症疾患を、スピーディーに診断・治療することをファーストタッチから経験できます。そして、学会や研究会の発表の機会もございます。
 初期研修は将来に向けた基礎を築く大切な時期であり、理想の医師になるために充実した研修を受けていただきたいと考えており、私共は精一杯手助けおよび指導させていただきます。是非、福岡青洲会病院に研修にいらしてください。

研修医からの声



井上研修医

福岡青洲会病院は2025年度の福岡県内マッチング中間発表で倍率約3倍の人気病院です。給料は福岡市近郊の病院と比較しても高く、日直・当直は合計4-6回/月で、内科・外科当直の上級医と一緒に入ります。1日の流れは、朝8:30からスタートで、ローテ中の科で研修し、当直は17:30からです。また、火曜日から木曜日は朝7:30から勉強会があります（あくまで自由参加）。周囲に急性期病院が少ないため、救急車は10-18台/日ほど来ます。また、ローテート科の変更も融通が利きやすく、他の研修医と調整は必要ですが、学びたい科を回れます。研修医同士の仲も良く、上級医の先生方は優しく、福利厚生も良いと感じています。文章ではなかなか伝わらないこともあると思いますので、興味があったら是非見学にいらして雰囲気を感じてみてください。



選択にあたっての注意事項

- ・必修診療科の小児科、産婦人科、精神科、地域医療の研修は当院では実施できません。大学で研修を修了して下さい。
- ・当院で選択可能な診療科は、総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、外科、脳神経外科、形成外科、救急科、麻酔科、放射線科、となります。



北九州市立八幡病院

お問い合わせ TEL093-662-6565



病院の理念

私たちは、24時間365日、質の高い医療を提供し、皆様に、安心、信頼、満足していただける病院をめざします。



研修実施責任者
副院長
天本先生

病院概要

病床数：350床（R7年4月1日現在）
医師数：83名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：432.2名（R6年実績）
1日平均入院患者数：228.4名（R6年実績）

臨床研修指導医数

34名（R7年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：320,000円 2年次：340,000円
諸手当等	交通費等病院規程による
勤務形態	常勤契約職員
保険	厚生年金、労災保険、雇用保険、健康保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舍	無
住宅手当	有（家賃の半額 上限24,000円）
通勤手当	有（公共交通機関利用 1日900円限度）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有/時間帯 16:50～8:20 回数 4回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	時間外手当にて支払い。 （15時間勤務の場合 約40,000円/回）

選択にあたっての注意事項

精神科、産婦人科、地域医療は
院外での研修となります。

臨床研修の特色

当院は北九州市と近郊地域の基幹病院として一般診療を行うとともに、救命救急センター、小児救急センターを併設して、1～3次までの成人・小児救急医療を担当しています。教育面においては、多くの認定医（専門医）教育病院、医学部臨床実習病院、看護科臨床実習病院、救急救命士実施研修病院として、医師、医学生、看護師、救急救命士の指導・育成にも力を注いでいます。そのため、本院における臨床研修プログラムは、豊富な症例数と経験豊かな指導医による救急や総合診療に充実した研修となっています。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・北九州市は政令市の中でトップクラスの物価・家賃の安さで、とっても住みやすい
- ・他科との垣根も低く、担当患者さんのことや疑問に思ったことを相談しやすい環境

指導医からの声



外科 統括部長
木戸川先生

1995年の阪神大震災の年に長崎大学から北九州市立八幡病院に赴任して、もう30年になりました。八幡に初めて降り立った時は、長崎市の人口の約2.5倍もあって「おお、都会だな。でもなんかすずけているなあ…まあ、2年間やってみるか」って感じでした。その時は正直、北九州市って「公害の街」というイメージに加えて、ヤクザの抗争が多い怖い街というイメージが強かったんです。でも今では暴力団対策も進んで、街の雰囲気はすっかり変わりました。市全体で環境改善にも本気で取り組んできた結果、人口100万人弱のおしゃれな街に生まれ変わっています。市立八幡病院も新しくなって、最新の医療機器が揃っています。救命救急センター、小児救急センター、消化器肝臓病センター、災害医療センター、それに外傷センターまで。ハイブリッド手術室も新しく作って、救急医療の研修なら本当にピッタリの病院になったと自負しています。それに、100万人近い大都会なのに、家賃が長崎よりかなり安いんです。小児救急も充実していて（うちの病院が特に！）、いつでも診てもらえるから子育て世代には本当にいい環境だと思います。新しくなった北九州市立八幡病院で、一緒に働いてみませんか？ぜひ研修をご検討ください！

研修医からの声



新山研修医

僕は長崎大学のたすき掛け研修医プログラムで1年間長崎大学で研修し、1年間は市立八幡病院を選択しました。1年目の時点で小児科に進むことは決めており、小児科が強い市立八幡病院に決めました。八幡病院の小児科では研修医が主治医となりますが、指導医がついてくださるので、すぐに相談ができますし、治療方針決定の際には毎朝のカンファでチームと共有し、チームのバックアップの下で診療を行います。主治医として担当することでより大きな責任を持って診療に当たらなければなりません、その分やりがいもありますし、主体的に経験する事で成長をより実感することができます。また、業務以外にも先生方との飲み会や研修医同士で遊びに行ったりと充実した研修生活を送ることができる点も大きな魅力です。将来小児科に進みたい方はもちろん、そうではない方も市立八幡病院で研修医ライフを送りましょう！





病院の理念

患者さんのための医療
“for the patient”研修実施責任者
院長・外科
(臨床研修総括責任者)
日暮先生

病院概要

病床数：360床 (R7年11月1日現在)
医師数：113名 (R7年11月1日現在)
1日平均外来患者数：569.8名 (R6年実績)
1日平均入院患者数：333.4名 (R6年実績)

臨床研修指導医数

37名 (R7年11月1日現在)
(指導医資格取得医師数)

処 遇

給与(月額)	1年次：300,000円 2年次：330,000円
諸手当等	夜勤手当・時間外勤務手当あり
勤務形態	嘱託
保険	健康保険、労災保険、雇用保険、厚生年金
医師賠償責任保険	病院にて加入、個人加入は任意
宿舍	有(料金：19,200円～21,200円)
住宅手当	無
通勤手当	有(片道1km以上で支給)
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有(夜間勤務体制) 時間帯 16:00～翌9:00 回数 4回/月(程度)
宿日直・夜勤等の手当/1回	12,000円程度/回

臨床研修の特色

当院は、救命救急センターの指定を受けているため、救急医療から専門領域まで様々な疾病を経験できます。

common diseasesの対応や1次から3次救急を中心とした研修プログラムです。

また、指導体制においては、指導医・専門医のもとで2年目の研修医が1年目を、後期研修医が初期研修医を教育する屋根瓦方式を採用しています。研修医の先生達が率先して技術の習得が出来る環境づくりを病院全体で構築し、やり甲斐のある研修を提供しています。

本院の〇〇がおすすめ！

豊富な症例数、さまざまな疾患を通じて、研修期間中に圧倒的な手技件数を上級医の下で経験できます！

指導医からの声

外科(主任部長・臨床
研修プログラム責任者)
北原先生

当院では、3つの研修医教育ポリシーに基づいて教育しています。

①「リードできる存在になる」1年目で集約的に教育し2年目には1年生の指導的役割を担えるレベルに達成させます。②「実践して学んでもらう」指導医のもと、豊富な症例と対応能力を実践しながら経験してもらいます。③「愛される環境を作る」教育にもっとも重要なのは、研修医が院内の皆から愛される環境を作ることです。そのような環境作り、全職員でサポートしていきます。

研修医からの声



松井研修医

研修医の一步を支えてくれる病院 一見学で感じた安心感とやりがい

私が病院を選ぶうえで大切にしていたのは、「病院の雰囲気」と「研修医でも実際に手を動かせる環境かどうか」という点でした。

見学してみて、まず感じたのは、病院全体の雰囲気の良さです。スタッフの方々も穏やかであたたかく、すぐに「ここ、いいな」と思いました。見学中は1年目の研修医の先生についてまわったのですが、その先生が実際にいるような手技を任されている様子を見て、「ここなら、自分もたくさん経験を積みそうだな」と思いました。研修医はまだできないことも多く、どうしても周りに助けをもらうことが多い時期だと思えます。でも、この病院では指導医の先生や周りのスタッフの方々がしっかり支えてくれていて、「わからないことがあっても大丈夫」と感じる安心感がありました。だからこそ、研修医のみなさんのがのびのびと働いているのが印象的でした。雰囲気や実践のチャンスを大切にしたい方には、ぜひ北九州総合病院での研修をしてみてください。



選択にあたっての注意事項

※給与等の詳細は、病院ホームページをご確認ください。
※精神科、眼科はありません。



病院の理念

大分県立病院では、県民医療の基幹病院として、新しい時代に適応した質の高い医療を提供するため、「奉仕、信頼、進歩」の三つの基本理念を掲げ病院運営を行っています。



研修実施責任者
膠原病・リウマチ内科 (部長)
柴富先生

病院概要

病床数：557床 (R7年4月1日現在)
医師数：187.9名 (R7年4月1日現在)
1日平均外来患者数：618名 (R6年実績)
1日平均入院患者数：437名 (R6年実績)

臨床研修指導医数

47名 (R7年4月1日現在)
(指導医資格取得医師数)

処 遇

給与 (月額)	1年次：340,000円程度 (参考：年収7,300,000円程度) 2年次：350,000円程度 (参考：年収8,000,000円程度)
諸手当等	期末・勤勉手当 (6月、12月に2.3ヶ月分ずつ支給)、時間外勤務手当、通勤手当
勤務形態	非常勤
保険	職員共済組合、厚生年金、雇用保険、労災適用有
医師賠償責任保険	病院にて加入。個人は任意
宿舍	有 (料金：①専用宿舍有 (単身用) 11,900円 ②専用宿舍有 (世帯用) 34,700～38,000円)
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 日勤帯：8:30～17:00 夜勤帯：17:00～8:30 回数 3～4回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	時間外勤務手当にて支給

臨床研修の特色

大分県立病院の卒後臨床研修では、Common Disease から高度、専門医療まで幅広く症例を体験できます。研修では 1. 頻度の高い疾病や外傷の診断と治療 2. 救急の初期診断 3. 適切な時期・方法で、他科または上級医に紹介 4. 医療情報、診断内容の正確な記載・伝達 5. チーム医療の理解・実践 6. 患者・家族との信頼関係を構築し、診断結果、治療方法など相手の求める情報を正しく伝える医療面接の実施 7. 疾病予防、健康管理、リハビリテーションについて理解し、基本的医療計画をたてることを学ぶことができます。

指導医からの声



膠原病・リウマチ内科
柴富先生

大分県立病院は大分唯一の県立病院であり、基幹型臨床研修病院、協力型臨床研修病院として毎年多数の研修医の皆さんが学び働き立っていています。

医学生さんの皆さんは医師としてのキャリアをどのように始めるのか考えておられることでしょう。初めて社会に出て働き始める臨床研修の一年目、二年目は時に挫折もあり、どうしていいかわからないときもあり、しかしそれ以上に学生時代とは全く違う仕事の楽しさに覚醒する時間であろうと思います。大分県立病院は研修医の皆さんに医師という仕事の素晴らしさと楽しさを学んでいただいて、さらに一生の仕事としてやり遂げていく自信をつける学びの場でありたいと思っています。

医師の仕事は患者さんを助ける、いうまでもなく非常にやりがいのある素晴らしい仕事です。研修医の皆さんを充実した診療科のたくさんの方の指導医がサポートします。

皆さんが研修医として指導医、研修医仲間と苦勞と楽しみを分かち合いながら大分県立病院で学び働ける日を心待ちにしています。





病院の理念

県民の健康と生命を守るために
満足度の高い医療を提供する



研修実施責任者
副院長・脳神経内科
診療部長
福迫先生

病院概要

病床数：504床（R7年10月1日現在）
医師数：142名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：841.1名（R6年実績）
1日平均入院患者数：399.4名（R6年実績）

臨床研修指導医数

72名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

給与（月額）	1年次：372,800円 2年次：397,800円
諸手当等	宿日直手当、時間外手当
勤務形態	有期常勤職員
保険	社会保険、雇用保険、労災保険加入
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舎	有（料金：寮：14,900円 公舎：16,600円）
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 / 時間帯 17:15～8:30（平日宿直） 8:30～20:30（休日宿直） 20:30～8:30（休日宿直） 回数 3～4回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	21,000円 / 回

臨床研修の特色

本院の救命救急センターには1次から3次救急まで、年間1万5千人の多種多様な患者が受診します。研修1年目から指導医とともに当直を行い、初診時より診療に携わりますので、あらゆる疾患に接することができます。さらに専門科と綿密なタイアップがなされていますので専門的な最先端医療まで学ぶことができます。多数の急性及び慢性疾患を研修することによって、プライマリ・ケアを出発点とした臨床医の基本的な能力を身につけてほしいと思っています。本院は総勢約70名の指導医がおり、研修プログラムは必須科目、選択科目については、将来の進路を意識して柔軟性に富んだ選択が出来るよう配慮しています。

指導医からの声



一般外科、消化器外科
須藤先生

日頃よりどんな点に注意して研修医指導をしていますか

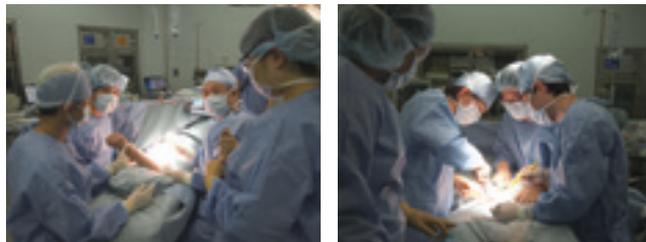
→個人個人の研修目標を聞き、それを実現できるように心がけている。

研修医に何を望んでいますか

→何となく研修するのではなく目標を持って研修してほしい。

貴院のたすきがけ病院のおすすめポイントを教えてください。

→山口県内最大規模の基幹病院として各種センター、拠点病院の役割を担っており多数の症例を経験できる。





病院の理念

安心・安全な地域に信頼される
病院



研修実施責任者
臨床研修管理センター長
重野先生

病院概要

病床数：606床（R7年10月1日現在）
医師数：198名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：981.3名（R6年実績）
1日平均入院患者数：477.5名（R6年実績）

臨床研修指導医数

75名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：540,000円程度 2年次：570,000円程度
諸手当等	
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会管掌健康保険・ 厚生年金保険・労災保険・雇用保険
医師賠償責任保険	個人加入必須
宿舍	有（料金：12,000～15,500円/月）
住宅手当	有（家賃に応じて支給 25,700円限度）
通勤手当	有（2,400円通勤距離2kmを想定）
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有/時間帯 日直 8:30～17:00、 当直 17:00～翌 8:30 回数 3～4回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	17,000円

選択にあたっての注意事項

地域研修及び精神科研修は本院ではできませんので必要であれば大学病院研修中に行ってください。

臨床研修の特色

当院は静岡県西部地区の基幹病院として地域医療の一端を担っており、救急車の受け入れ台数は年間6000台を超え、二次救急および三次救急の役割を果たしています。救急外来では平日の日勤帯は救急専門医の指導のもと、夜間・休日には内科系・外科系の指導医のもとに研修医2年次・1年次が協力して患者さんの診療にあたっています。いわゆるcommon diseaseから脳血管障害・急性冠症候群・消化管出血といった緊張感のあふれる疾患に対する初期対応を研修することができると考えています。内科・外科系とも各専門分野の指導医が充実しており、2年目の研修のみならず3年日以降の専門研修を考える上で十分な研修ができると思います。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・浜松地区で救急車の搬送台数が多いので十分な臨床経験を積みことができます。
- ・令和6年新病院が開院し、令和8年医局が新しく移設されます。

指導医からの声



消化器外科
田村先生

当院は市民の憩いの場でありしえより風光明媚として知られる周囲6kmの佐鳴湖の程近くにあり、ジョギングやウォーキングを愉しんでいる先生方をおみかけします。早朝のマジックアワーに西岸から東方に当院に寄り添うような富士山を望むと嬉しくなります。急性期、かつ高度医療の充実を進めている当院は救急車の受け入れが多く、ファーストタッチで様々な社会背景を有した患者さんと出会い、多彩な疾患を経験することができます。実臨床にあたっては緊張感や厳しさも大切ですが、各診療科の垣根が低い当院で、患者さんに誠実に向き合う姿勢やチーム医療実践を通しての協調性を育てたいです。医療スタッフのご機嫌であることの重要性の認識も静かに広がっています。医療についての知識習得の機会を求めれば院内講習会をはじめとして近隣でも多くあります。浜松は交通のアクセスに優れており、関西～関東への学術活動への参加は容易ですし、長い人生の中、冒険心に身を任せて新しい風土を求め、味わうことも心の豊かさにつながると思います。

研修医からの声



井上研修医
藤川研修医
前川研修医

浜松医療センターは、静岡県浜松市中央区に位置する総合病院で東京、大阪、名古屋へのアクセスも抜群です。病院内はほとんどの診療科は浜松医科大学の医局に属していますが、名古屋大学や千葉大学に属している診療科もあります。特に内科の診療科が充実しており、将来内科を専攻したいと考えてる方にお勧めです。外科系も充実しており、脳神経外科や形成外科もローテート出来るたすき先となっています。2026年度より新病院へ完全移転する予定となっており設備も充実しています。日当直は長崎の救急科ローテート中の輪番当直より日常的に忙しいですが上級医のフィードバックが常にあるため大変勉強になります。オンオフははっきりしているため勉強もプライベートも充実できます。そして、若手の先生方も多く優しいです。主体性を持って動ける方ならどなたでもすぐ適応できると思います。





公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院

お問い合わせ TEL03-3979-3611



病院の理念

皆様とともに地域の発展に貢献します。



研修実施責任者
副院長・
臨床研修センター長
新井先生

病院概要

病床数：457床（R7年10月1日現在）
医師数：171名（R7年10月1日現在）
1日平均外来患者数：795名（R6年実績）
1日平均入院患者数：399名（R6年実績）

臨床研修指導医数

47名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

給与（月額）	1年次：400,000円 2年次：450,000円
諸手当等	当直手当、休日手当、時間外手当
勤務形態	常勤
保険	組合健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
医師賠償責任保険	病院賠償責任保険加入
宿舍	有（料金：月額27,000円 家具付き）
住宅手当	有（上限27,000円）
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 / 時間帯 17:15～8:30 回数 0～4回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	1年次5,000円、2年次10,000円

選択にあたっての注意事項

38

選択可能な診療科については、別表をご覧ください（一部は診療科としての受入れではなく、研修可能な診療領域として記載してあります）。ローテーションについては、他の研修医との調整が必要になる場合があります。

臨床研修の特色

当院は「わが国の地域医療の確保と質の向上」を目的とする地域医療振興協会の中核施設の一つです。ほぼ全ての診療科を有し、総合診療科を中心としたプライマリーケアから専門診療科による高度医療まで、幅広い医療を提供します。多数の救急診療を受け入れる救急集中治療部では、専属の医師が成人救急疾患の全初療を行います。これら当院の特徴を活かし、広範囲な対応力を持った地域医療を担う医師、高度専門診療を実践する医師を育成することを目標とし、その基礎となる知識、技術、考え方を身に付けてもらうための研修を提供します。

本院の〇〇がおすすめ！

- ★プライマリーケアから臓器別専門診療まで幅広い研修が可能
- ★総合診療科を中心とした教育体制充実
- ★新宿、六本木へ乗り換えなしに30分程度。
広大でイベント豊富な都立公園に隣接。

指導医からの声



消化器内科
新井先生

練馬光が丘病院は、東京都練馬区の医療を支える、ほぼ全診療科を備えた中規模総合病院です。臓器にこだわらずに全人的医療を提供する総合診療科、専従の医師が救急受診者の初療を行う救急科を擁し、医療供給の少ない練馬区におけるプライマリーケアの中心になると共に、専門診療科も充実しており、高度専門医療も提供しています。さらには、回復期リハビリ病棟も併設し、急性期医療から家庭・社会での生活への橋渡しの役割も担います。このように豊富で多様な症例を有する当院での研修は、皆さんのニーズや期待に十分お応えできます。業務連携が良好で、自由度高い研修を提供できる中規模病院での研修特性を活かして、基本的な知識、技術の習得、患者さん・ご家族への配慮やその背景も考慮したうえで診療方針の決定など、医療者としての基本的姿勢を身に付けてください。受け身の姿勢にならず、目的をもって積極的に学んでいただくことで、当院の研修資源を最大限に活用できます。そして、自らも心身共に健康を維持し、楽しく過ごしていきたいでしょう。

研修医からの声



濃野研修医

当院は新しい施設で、快適な環境の中で研修を行うことができます。研修できる診療科は限られていますが、救急・内科・ICUでは特に教育体制が充実しており、実践的な学びを通して確かな臨床力を身につけることができます。またその他の各科の先生方も教育熱心で、質問や相談がしやすく、手技の機会も多いため、自信を持って成長できる環境です。また、全国さまざまな大学出身の研修医が集まっており、互いに刺激を受けながら楽しく過ごしています。寮は池袋や新宿まで20～30分とアクセスが良く、オフの時間も充実。学びとリフレッシュのメリハリを大切にできる病院です。





病院の理念

医療安全を重視し、高度医療と総合診療力を養い、多様な医療現場で対応力を培う。
患者中心のチーム医療を推進できる医師を育む。



研修実施責任者
臨床研修センター長
古田先生

病院概要

病床数：955床（R7年4月1日現在）
医師数：675名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：1982名（R6年実績）
1日平均入院患者数：865名（R6年実績）

臨床研修指導医数

245名（R7年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

給与（月額）	1年次：基本給20万円、研修医手当3万円 2年次：基本給20万円、研修医手当3万円
諸手当等	夜勤手当、通勤手当
勤務形態	常勤職員
保険	日本私立学校振興・共済事業団（健康保険、年金等、社会保険制度）、労働者災害補償保険
医師賠償責任保険	個人加入
宿舍	無
住宅手当	無
通勤手当	有（上限：5万円）
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時／回数	有（夜勤）／ 時間帯 17：00～翌8：30 回数 平均4回／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	夜勤手当1.1万円

臨床研修の特色

◎豊富な臨床症例と充実した施設

当院は病床数955床を有する特定機能病院であり、1～2次救急に対応する夜間急患センターと3次救急に対応する救命救急センター、そして総合周産期母子医療センターを有する川崎市北部保健医療圏の中核病院です。

◎充実した指導体制

当院には厚生労働省が認可した臨床研修指導医245名（R7年10月現在）が各診療科に在籍しており、どの診療科においても手厚い指導を受けることができます。更に、Tutor制度を設け、複数の臨床研修指導医が各研修医を研修修了までの2年間継続してサポートします。

本院の〇〇がおすすめ！

①【Tutor制度】

研修医の生活をあらゆる面でサポートするよう作られた制度です。各研修医にTutorを割り当て、先輩医師としての指導及び評価だけでなく、医療現場の仲間として、また社会人の先輩として、あらゆる相談に乗りメンタル面でのサポートも行います。

②【実務トレーニング研修】

救急蘇生、ルート確保、カルテの書き方等の実践的なトレーニングを行います。日常の病棟業務に困ることのないように最低限必要な技術の修得を目的とします。

③【スキルアップセミナー】

研修2年目をスタートする前の1年次研修医を対象に、人工呼吸器、FAST等の医療技術や、見逃してはならない画像診断等を学びます。

指導医からの声



リハビリテーション科
山徳先生

聖マリアンナ医科大学には2学年70名程度の研修医が在籍し、他大学出身も少なくありません。Primary Careの習得に重点を置く一方、大学病院でしか経験できないような専門性の高い症例も経験することが可能です。

外来研修では初期対応から継続的なfollow upまで、指導医が手厚く指導しています。また夜間急患センターにおける二次救急対応を全科当直のバックアップの下で行ない、commonな疾患に対する外来診療能力も高めることができます。

現在、臨床研修指導医は総勢245名在籍し、研修医指導に必要な技術、意識を備えた指導体制を整えています。また、各ローテーション診療科の指導医とは別に、各研修医にTutorがつき、研修全般のサポートをする体制を整えています。さらに、講習を受けた看護師、技師などからなる認定評価者が皆さんの日々の研修態度、コメディカルとの連携を360度評価します。このように、各科の指導医だけでなく、病院全体で研修医を医師として、ひとりの社会人として育てていこうという意識をもって研修に関わっています。

当院で研修してよかったと思ってもらえるように、スタッフ一同責任をもって臨床研修をサポートして参ります。

研修医からの声

研修修了時の 研修医アンケートより



- ・診療科の選択肢が幅広い
- ・1人1人の希望に沿った研修をさせてもらえる
- ・救急、麻酔科で手技などを磨きつつ、内科で病棟管理、外来などを学べる
- ・先生方がみんな優しく熱心な指導してくれる
- ・研修医の意見をよく聞いてもらえる
- ・病院全体で雰囲気良く、質問や相談がしやすい
- ・内部生が多い中で、外から来た研修医も分け隔てなく研修出来る
- ・common diseaseから高度医療を要する疾患まで幅広く学ぶことが出来る
- ・色々な診療科の連携が取りやすい



病院の理念

地域に根差した医療を実践し、その人の人生を豊かにできる医療人を育成することで、社会に貢献していきます。



研修実施責任者
臨床研修センター長
菅原先生

病院概要

病床数：351床（R7年4月1日現在）
医師数：135名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：約700名（R6年実績）
1日平均入院患者数：約20名（R6年実績）

臨床研修指導医数

36名（R7年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：- 2年次：350,000円
諸手当等	時間外手当：無、休日手当：無
勤務形態	常勤
保険	地域医療振興協会健康保険組合 厚生年金保険
医師賠償責任保険	病院において加入：する 個人加入：任意
宿舍	有（空きがあれば） （料金：15,000円～（単身））
住宅手当	有（27,000円まで）
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/ 時間帯：●時～○時/ 回数	有 / 回数4回 / 月
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	15,000円（2年次）

選択にあたっての注意事項

40

当院では、主に総合診療科での内科研修、救急研修、で主治医としての責任を自覚してもらい、自ら考えて行動することを重視しています。かなりハードな研修となることを承知してください。ローテートは固定になります。事前に面接が必要です。

臨床研修の特色

当院は、地域医療・へき地医療を支援する公益社団法人地域医療振興協会の基幹病院であり、将来地域やへき地で働く医師の養成に特化した初期・後期研修プログラムを提供しています。具体的には、上級医の指示のままに診療するのではなく、主治医としての責任を意識しながら自ら考え、一つ一つの判断にこだわりを持ちながら研修を進めることにより、身近に相談できる上級医がいない状況でも自力で情報収集し、問題解決しながら主体的に診療することのできる医師を養成しています。特に総合診療科では、家庭医療理論を駆使してEBMを実践することを学べるのが特徴です。

本院の〇〇がおすすめ！

- ・EBMに強くなる
- ・小児科は24時間の小児救急医療に対応
- ・マラソン部などのクラブ活動も充実

指導医からの声



総合診療科
菅原先生

東京北医療センターは、公益法人地域医療振興協会によって運営されており、協会内外の研修施設と連携した地域志向型の初期研修プログラムを提供しています。地域をどのように定義するかによって皆さんの活躍するフィールドは変わりますが、その地域ごとに、医療を取り巻く環境が異なります。我々が考える地域医療は、医療者が地域住民（患者）と地域の政治（行政）と協力して、持てる資源を最大限の活用し作って行くものです。資源の最大活用には、広い視点で行われる総合診療が必須であり、当院では地域や総合診療にウエイトをおいた初期研修を提供しています。

東京都内の救急病院での総合診療と地域診療所での総合診療に求められる知識や技能は、共通点も多いですが、必ずしも同一ではありません。貴方も、東京北医療センターの地域志向型初期研修プログラムで、地域医療入門しませんか？

研修医からの声



藤原研修医

東京北医療センターは研修医が一学年約10人と程よい規模で、雰囲気の良い落ち着いた環境です。どの診療科にも教育熱心な先生が多く、日々の診療を通して学びと振り返りを重ねることが出来ます。多くの診療科で研修医が主治医として主体的に診療にあたり、患者さんと真摯に向き合う力を養うことが出来ます。上級医のサポートも充実しており、困ったときにはすぐに相談できる体制が整っているため、安心して挑戦できます。また、月4回程度の当直と週1回の内科外来を担当し、初期対応やその後のマネジメントまで学ぶことが出来ます。実践的な研修を通して、臨床医としての基礎をしっかり築ける病院です。たすきがけ病院として自信をもっておすすめできる研修環境です。





医療法人医誠会 医誠会国際総合病院

お問い合わせ 臨床研修管理室 TEL06-6312-2151



病院の理念

1. 医療安全に配慮した質の高い標準医療の提供
2. 低侵襲医療による早期の社会復帰の実現
3. ゲノム医療を基盤とする個別化医療の推進
4. AI・ITを活用した効率的・効果的医療の実践
5. 国際医療交流の推進と地域活性化への貢献



研修実施責任者
循環器内科 主任部長
外山先生

病院概要

病床数：560床（R7年4月1日現在）
医師数：156名（R7年4月1日現在）
1日平均外来患者数：397.1名（R6年実績）
1日平均入院患者数：50.5名（R6年実績）

臨床研修指導医数

29名（R7年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

給与（月額）	1年次：- 2年次：356,300円
諸手当等	当直手当・時間外手当
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会・厚生年金・雇用保険・労災保険
医師賠償責任保険	病院にて加入・個人加入強制
宿舍	無
住宅手当	有 / 法人契約の賃貸物件への入居可能。 月額家賃の半額(上限5万円)の補助あり。
通勤手当	有 (上限5万円)
宿日直・夜勤等の有無 / 時間帯：●時～○時 / 回数	有 / 時間帯 17:00～翌9:00 回数 応相談 ※当直明けは勤務免除
宿日直・夜勤等の手当 / 1回	22,000円 / 回

臨床研修の特色

臨床研修においては、豊富な症例数・疾患の多様性・基本的臨床スキルの獲得を重視しています。また、指導者の質・評価の正当性等も重要と考えています。関西圏でトップレベルの救急受け入れ件数を誇る特色を活かし、1～2次救急の診療を通じて、救急診療・総合診療の初期対応に必要な知識と技能を習得することを目指しています。11名の救急科の専従医（救急医学会指導医2名、同専門医5名、同専攻医3名）がERプラス型救急で、診断・初療を行い、消化器外科、脳神経外科、心臓血管外科、整形外科に代表される外科手術、消化器内科による緊急内視鏡、循環器内科による緊急カテーテルなど専門治療を行うスタイルで、集中治療科とも密接に連携しており、研修医はそれぞれの過程で指導医と共に診療に関わります。また、初期臨床研修において重要なインフォームド・コンセント、医療事故防止、病診連携のあり方などのスキルを学ぶことができます。十分な経験を有する指導医がベッドサイドでの診察を重点的に指導し、さらに問題解決型の臨床的思考およびエビデンスに基づいた検査・治療の選択ができるようになる指導を行います。

本院の〇〇がおすすめ！

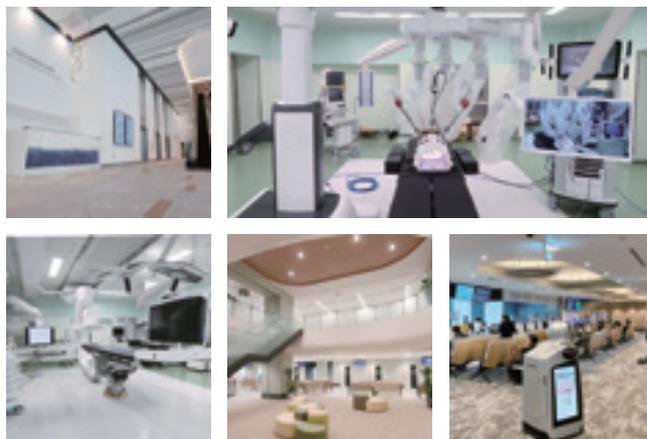
- ・豊富な症例数!救急搬送受け入れ件数は関西圏でもトップクラスです。
- ・好立地! JR大阪駅まで徒歩で行けます。また、病院の前には扇町公園があり、自然も豊かな場所です。

指導医からの声



循環器内科
外山先生

当院は、大阪市北区にある病床数560床の高度急性期病院です。救急搬送受け入れ件数は関西圏でもトップレベルで、大阪市内を中心に広域の救急を積極的に受け入れ、月間の救急搬送受け入れは約1260台、「断らない待たせない救急」を実践するべく充実した救急医療体制をとっています。診療科は内科系10科、外科系8科、感覚・皮膚・運動科系6科、脳神経精神科系5科、女性・母子・泌尿生殖系4科、放射線科系4科、その他6科の計43科で構成されています。手術室16室、アンギオ室4室を備え、ロボット手術などの低侵襲治療、がんゲノム医療、免疫治療、再生医療等先進医療に取り組んでいます。加えて、地域的にも海外旅行者や外国人移住者の増加が著しく、社会のニーズに応えるべく、外国人に対する救急診療・一般診療の体制も整えています。



選択にあたっての注意事項

地域研修および精神科の研修はできませんので、必要であれば大学病院研修中に行ってください。

A

コース

研修プログラムについて

長崎大学病院

協力病院

1年目に長崎大学病院で、2年目に協力病院で研修する
「たすきがけ」方式での研修

特徴

■ 1年目：大学病院での研修について

- ・各専門領域があるため、各分野の専門性の高い研修が経験できます。ただ、都会の大学病院よりは市中病院寄りの手広さがあるために、専門に行き過ぎない症例も学べるのがミソだと思います。また、必修となっているすべての診療科があるため、ニーズに合わせてローテートプランを作ることができます。
- ・大学病院で企画する研修医セミナーは年間を通じて定期的に行っているため、バラエティ豊かな学びの場で実力をつけることができます。

■ 2年目：協力病院でのたすきがけ研修について

大学病院と協力病院は、常に連携しているため、どの病院に行っても熱心な指導医のもと、研修をすることができます。

■ たすきがけ病院研修中も長崎大学病院スタッフが面談に行き、進捗状況や研修内容の相談にのります！

要チェック！

- ✓ 地域研修は原則、1年目の長崎大学病院研修中にローテートしてください。
- ✓ 県外のたすきがけ先をお考えの方は、ローテートや地域研修に制限がある場合があるため、ご相談ください。
- ✓ 地域医療枠など出身大学で規定された研修先制限がある場合は、個別にご確認ください。
- ✓ たすきがけ先の決め方は、1年目の夏～秋に各病院と面接を行い、マッチング方式で決めます（2024年春現在）。
- ✓ 90%以上は希望の病院となりますが、定員が1～2名のところは選抜になることがあります。みなさんの研修の希望がかなえられる病院は一つではないので、迷う人は医療教育開発センターとしっかり相談して決めましょう！

こんな人にお勧め

■ 一番人気を好む人

Aコースは、長崎県全体の研修の中で最も多く選ばれているコースです。まず、基礎的な知識をしっかりと学び、プレゼンの仕方などを勉強してから、外に出たい！という人におすすめです。

歴史や風土からくる圧倒的な指導体制を生かせるように「成長したい！」というモチベーションが高い人をお待ちしています。

■ 仲間と切磋琢磨するのが好きな人

長大とあまり馴染みがないため、早く、同期や先生方と知り合いたい、という人。多様な人が集まりやすい病院なので、3年目以降を県外で考えている人にもその後の人脈ができると思います。また、多くの同期がいることで、研修以外の楽しみも格段に増えるだけでなく、研修においてもレアな症例を共有することで、自分の知識の糧になります。

長崎大学病院

長崎みなとメディカルセンター



Y先生

Q. Aコースを選んだ理由は？

一番の理由としては指導体制が充実していることです。私は長崎大学出身であり、臨床実習を通して、丁寧かつ熱心に指導をしてくださる先生が多く、複数の先生から指導をいただけることで自分の視野を広げることができると感じたため、長崎大学病院を選択しました。また1年目に1つ1つの症例をじっくり学んで基礎を作り、2年目に市中病院で働くことで土台を整えた分より多くの学びを得られると感じAコースを選択しました。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

教育熱心な指導医や上級医の数が多く、屋根瓦式の指導体制が整っています。症例の知識だけでなく、カンファレンスでのプレゼンや学会発表の機会も多く、基礎から丁寧に教えていただけます。また、指導医と2人で市中病院での外来研修があり、Common diseaseを学びながら問診、診察、方針決定まで1人で行い、診察の基本を身につけることができます。これらの基本を教えてもらえる機会は貴重で、2年目の市中病院でも病棟から救急、日頃のカンファなどでも身につけたことを活かして対応できます。

Q. Aコースのおすすめのポイントは？

大学病院の同期や上級医だけでなく、2年目の市中病院でもさらに多くの人脈を作ることができます。また将来考えている診療科の大学病院と市中病院とそれぞれの雰囲気把握しやすいです。

Q. 医学生にひとこと

より多くの上級医や同期と出会い、今後のキャリアの中で役立つ知識や技術の基礎を着実に築けるこのコースをぜひご検討ください。

長崎大学病院

北九州総合病院



M先生

Q. Aコースを選んだ理由は？

将来は長崎か福岡での入局を考えていたため、1年目に長大の医局の雰囲気を知り、2年目に福岡の医局についても情報を得たいと思いました。また、夫も同期の研修医だったため、互いに納得して所属でき、かつ距離的にも無理のない医局を選ぶために、選択肢を広げられるAコースを選びました。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

大学病院では教育体制が整っており、各分野の専門医から体系的に学べる環境があります。学会発表や論文作成も経験でき、アカデミックな教育に力を入れる大学ならではの強みを実感しました。また、レベルの高い医療現場を研修医として体感できたことは、自分にとって非常に大きな経験になりました。2年目は、マッチングでも人気の北九州総合病院を選びました。救急現場では研修医が即戦力として動く必要があり、患者を多く担当しながら病棟管理や執刀も経験できます。忙しいですが、臨床能力が確実に鍛えられる環境です。結果的に、医局選びにも納得でき、症例や手技も幅広く経験できたこのAコースには非常に満足しています。

Q. Aコースのおすすめポイントは？

大学病院の1年目は土日祝日が完全に休みで長期休暇が取りやすく、私は10日間のヨーロッパ旅行に行きました。長崎と他県で迷っている人、パートナーと進路を考えたい人、研修の量も質も重視する人、マイナー科志望や給料重視の人にもおすすめです。

Q. 医学生へひとこと

研修で得られる経験値は環境で大きく変わります。ぜひ、自分を高められる環境を選んでほしいです。

B

コース

協力病院

長崎大学病院

特徴

■ 1年目：協力病院でのたすきがけ制度について

研修中も大学病院スタッフが面談に行き、進捗状況や研修内容の相談に乗り、手厚くサポートします！
たすきがけ病院の指導医が管理型の研修医と同様にサポートしてくれます！

■ 2年目：大学病院での研修について

1年目に市中病院で学んだ内容を生かしつつ、2年目により専門的な知識を伸ばすことができます！
3年目を見据えた研修プログラムを組むことができます！

要チェック！

- ✓自分で症例を集積するなど、1年目から自立性をもって研修する必要があります。
- ✓マッチングの直後にたすきがけ先を決めなければなりません。
- ✓Bコースのたすきがけ先受け入れ人数定員はAコースより少ないです。

こんな人にお勧め

- 将来、行きたい診療科が決まっている人（長崎大学病院の診療科に入局する場合など）
- 先に市中病院の症例を経験してから、大学でしっかり理論を学びたい人
- 大学にしかない診療科を2年目に複数科まわりたい人
- 学生時代に、知識や経験が十分だと思う人

チームの目が入る大学病院と比べて、市中病院のほうが指導医と1対1で診療することが増えます。主疾患は問題ないと思いますが、併存疾患について漏れがないように、臨床実習で到達度が高いと感じる方がお勧めです。

経験者からの Advice

五島中央病院

長崎大学病院



N先生

Q. Bコースを選んだ理由は？

1年目に地方病院で common な疾患や基本的な手技を幅広く経験し、2年目は大学病院で専門的な診療や学術活動に集中したいと考えたためです。まずは臨床の土台をしっかり固め、そのうえで専門性を深めるといった流れが、自分には合っていると感じて選びました。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

想像していた以上に自分に合ったコースでした。

1年目は地方病院で幅広い症例を経験し、診療の基本姿勢や初期対応の力が身につきました。
2年目の現在は、大学病院ならではの専門的な考え方、症例検討、学会発表などにじっくり取り組めており、「1年目にしっかり動けるようになったこと」が大きな助けになっています。

Q. Bコースのおすすめポイントは？

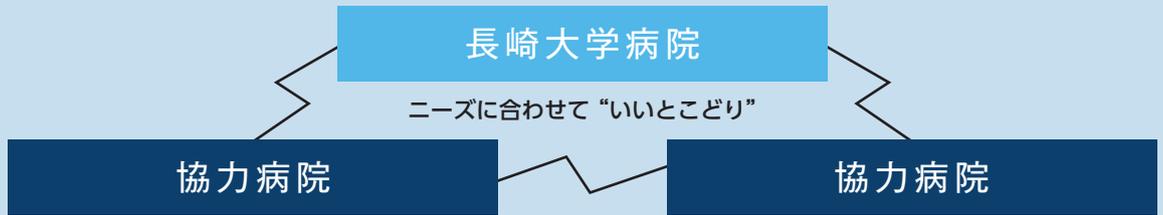
一番の魅力は「動けるようになること」です。

1年目は知識も経験もまだ浅く、何をどのように勉強すれば良いか見えにくい時期です。Bコースでは、まず臨床の現場で多くの症例を経験し、その都度わからない点や課題が明確になります。そのプロセスが自然と学習意欲につながり、確かな力になります。

また、2年目の大学病院では、協力病院では見なかった専門性の高い症例や、より深いエビデンスに触れることができ、1年目の経験を土台に研修の質をさらに高めることができます。1年目と2年目で異なる環境を経験できる点も、大きなメリットだと思います。

Q. 医学生へひとこと

「まずは動きながら学びたい」と思っている方には、Bコースはとても合っていると思います。1年目で臨床の基礎をしっかり作り、2年目で専門性を深めたい方は、ぜひ選択肢として検討してみてください。



特徴

- 1年目：協力病院でのたすきがけ制度について
研修中も大学病院スタッフが面談に行き、進捗状況や研修内容の相談に乗り、手厚くサポートします！
たすきがけ病院の指導医が管理型の研修医と同様にサポートしてくれます！
- 2年目：大学病院での研修について
1年目に市中病院で学んだ内容を生かしつつ、2年目により専門的な知識を伸ばすことができます！
3年目を見据えた研修プログラムを組むことができます！

要チェック！

- ✓ 自分で症例を集積するなど、1年目から自立性をもって研修する必要があります。
- ✓ マッチングの直後にたすきがけ先を決めなければなりません。
- ✓ Bコースのたすきがけ先受け入れ人数定員はAコースより少ないです。

こんな人にお勧め

- 将来、行きたい診療科が決まっている人（長崎大学病院の診療科に入局する場合など）
- 先に市中病院の症例を経験してから、大学でしっかり理論を学びたい人
- 大学にしかない診療科を2年目に複数科まわりたい人
- 学生時代に、知識や経験が十分だと思う人

チームの目が入る大学病院と比べて、市中病院のほうが指導医と1対1で診療することが増えます。主疾患は問題ないと思いますが、併存疾患について漏れがないように、臨床実習で到達度が高いと感じる方がお勧めです。

経験者からの Advice

長崎大学病院

長崎原爆病院

済生会 長崎病院



M先生

Q. Cコースを選んだ理由は？

志望科がある程度決まっていたことと、学生の時のポリクリ・クリクラが楽しかったので長崎大学病院を選びました。Cコースを選んだ理由は、様々な環境に身を置いて知識・経験を増やせると思ったからです。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

実際に回ってみて分かったのですが、ひとくちに市中病院といっても病院によって研修プログラムや医局の雰囲気、輪番のシステムや研修医に任せられる範囲も全然違う！
なのでいろんなところでいろんなやり方を学び、別のところでそれを活かせるのがトライアングルのいいところだと思います。

私は大学→市中→大学→市中と半年ずつ回ったのですが、大学で学んだことを市中で実践する、市中で分からなかったことを大学で学ぶ、のような良いループができたのもよかったです。

Q. Cコースのおすすめポイントは？

色んな病院を回るので顔見知りが増えます。トライアングルだと周りに馴染めないかも……と不安でしたが、どの病院でも優しい先生方や同期、先輩、後輩に恵まれ、色々失敗しながらもたくさん勉強させていただきました。

また研修プログラムが変わって色々な場所でわからないことがあったりしたのですが、その時もすぐ医療教育開発センターの皆さんが優しく対応してくださいました。その意味でも長崎大学病院を基幹にしたのはよかったと思います。

Q. 医学生へひとこと

指導医の転勤も多いこの界限において、どの時期にどの病院で研修するかによって研修生活は大きく変わると思います。

3年目以降に自分に必要となるであろう経験・スキルを見据え、それを習得していけるように研修計画を立てるといいのではないのでしょうか。

D

コース

各専門を深く学ぶ

長崎大学病院

長崎大学病院

2年間通じて長崎大学病院で研修

特徴

- 2年間、大学病院を拠点としているため、より専門的な内容を研修できます。各専門領域をじっくり深く学ぶことができます。
大学病院で企画する研修医セミナーは年間を通じて定期的に行っているため、各種セミナーに参加しやすく、バラエティ豊かな学びの場で実力をつけることができます。
- 同じ時期に受け入れられる人数は大学病院が最も多いため、診療科を自由に選択・変更しやすい特徴があります。研修しているうちに、進路希望が変わった場合でも、どの科に興味をもっても変更できるという利点があります。
- 研修の必修科を終わらせて、将来進みたい科やその周辺科を集中的に研修したい場合でもまわりやすい特徴があります。

要チェック!

- ✓ 2年間大学病院といっても、地域研修として3ヶ月間までは外病院をまわることができます。地域研修を2か所まわった人もいますが、受け入れ人数の調整が必要ですので、もし外病院に出たいと決めている人は、A、Cコースのほうがよいと思います。

こんな人にお勧め**■基礎系・病理などの研究やアカデミックコースに進みたい人**

研究に興味がある人やアカデミックコースの人たちは、頻繁に、医学部の先生方と連絡をとったり情報交換をすることができます。よって、大学にいた方が便利です。

■細切れに、専門科をまわりたい人

外病院では、いわゆるマイナー科がないところがあります。マイナー科を中心にいくつもまわりたい人は、Dコースがおすすめです。

■引っ越しが面倒な人

たとえば家庭がある人や馴染んだ施設で2年間を過ごしたい人はDコースがおすすめです。

経験者からの Advice

長崎大学病院

長崎大学病院



M先生

Q. Dコースを選んだ理由は？

他大学出身であり、感染症を軸とした診療科になるべくして長崎に来ました。感染症コンサルトを受ける立場として外科・内科問わず顔の見える関係を構築したいと思い、2年間の大学での研修を選びました。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

ローテートの選択では大学だけでなく、長崎県中の病院での研修を選ぶことができます。私は県北・県南・五島・長崎市内の合計6病院で研修を行い、大学だけでなく長崎県中の先生方とコネクションを作ることができました。また、大学では感染症診療だけでなく、予防に関連する科をローテートすることで、感染症についての専門性を高めることができました。

Q. Dコースのおすすめポイントは？

情報が集約する大学病院でじっくりと研修するので、講演会や研修会などといったイベントへの参加が容易です。特に、専門性が高い分野では大学病院のみでしか学べないものもあり、将来その科にぜひ進みたいという方にはおすすめのコースです。症例など経験に関しても市中病院を積極的にローテートすることで、大学でインプット→市中でアウトプットという好循環を生み出すことができます。

Q. 医学生へひとこと

将来が決まっており、自分のキャリアについて逆算し、実行できる方にはおすすめです。自分のやりたいことに応じてフレキシブルにローテートを変更することもできます。



アカデミックコース

— 大学院に行きながら初期研修ができる! —

はっきりとした研究テーマを持っている方や長崎大学医学部にすでに研究をすすめている方などにおすすめです。

ただし、大学院での研究活動は、臨床研修の時間帯以外の平日夜間や休日に行うことが原則です。

条件

◆大学院を受験すること（初期研修を修了するまでに）

研究の指導教官と研究テーマを決めて、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科の入学試験を受ける必要があります。
(研究分野の担当教授を決める必要があります)

入学可能な時期

◆研修医 1 年目または 2 年目の春 (4 月) / 秋 (10 月) のいずれかとなります。

大学院に 行きながらの たすきがけ

大学院に行きながらのたすきがけは可能です。
ただし、初期研修期間中は、臨床研修が優先になりますので、大学 2 年間で研修を行う D コースをおすすめします。
A・B・C コースの場合、たすきがけ先は長崎県内の病院に限ります。
長崎大学病院が指定する施設で、かつたすきがけ先及び研究する教室に了承を得ることが必要です。

大学院に関する問い合わせ先

長崎大学生命医科学域・
研究所事務部 学務課

☎ 095-819-7009

☀ 初期研修医感染症特化コース

感染症専門医となるための基礎作りをします。

感染症診療、感染対策、微生物検査についての原則を学べます。

3 か月で、感染症医療人育成センター、呼吸器内科、感染症内科、検査部、感染制御教育センターをローテーションしていきます。

このコースを希望する場合、長崎大学病院の感染症医療人育成センターにお問い合わせをお願いいたします。

お問い合わせ先

長崎大学病院 感染症医療人育成センター ☎ 095-819-7506



新設の研修コース

長崎型統合臨床研修コース

(Nagasaki Integrated Residency Course)

初期研修中に専門領域の診療科や関連する診療科を長くローテートするコースです！

対象者

初期研修後の進路として**専門研修診療科**が決定している方

メリット

- ・初期研修時から専門研修も見据えた**個別性の高い研修**が可能
- ・選択した**診療科の指導医**が2年間の**ローテート設計**をサポート
- ・初期研修終了後にそのまま長崎大学病院の専門研修プログラムを選択した場合、**初年度から実践的な研修**が可能！

**いつでも変更可能ですが、特徴を最大限に生かすためには
研修開始早期からのNIコース開始がオススメです！**

ローテート例

▶ NI-D 脳神経内科コース

ターム※	1年目(大学)	2年目(大学)
1	内代	地域
2	消内	精神
3	感内	脳内
4	腎内	
5	小児	
6	総診	
7	救急	脳卒中
8		
9	麻酔	
10	産婦	循内
11	脳外	
12	消外	

▶ NI-B 産婦人科コース

ターム※	1年目(市中)	2年目(大学)
1	産婦	地域
2	外科	精神
3	小児(NICU)	産婦
4	麻酔	
5	救急	
6		
7	内科	
8		
9		
10		
11		
12		

その他

- ・途中で選択した診療科の変更やNIコースをやめることも可
- ・3年目に他県や他機関の専門研修プログラムを選択可

『長崎大学病院の研修の様子をもっと知りたい！！』という方へ

医療教育開発センター HP

募集要項やセミナー・病院説明会等のお知らせを随時更新中！



スタッフブログ

研修医の先生方の日常や研修の様子、センターの活動など、日々の様子を平日は毎日更新しています！！



イベント開催実績



Instagram

研修医の日常や研修の様子、センターの活動などを発信中。リール動画やストーリーもチェックして下さいね！



@mhrinsho



研修可能な診療科

○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可		長崎大学病院	長崎みなと メディカルセンター	長崎原爆病院	済生会長崎病院	上戸町病院	諫早総合病院	市立大村市民病院	長崎県島原病院	長崎医療センター	佐世保市総合 医療センター	佐世保中央病院	長崎労災病院	長崎川棚医療センター	佐世保共済病院	五島中央病院	
必修科目	内科				○	○	○	○	△※1	○		○	○	○	△	○	
	呼吸器内科	○	○	○	○		○		△※1	○	○	○	○			○	
	内分泌・代謝内科	○	○	○	○		○			○	○	○		○			
	リウマチ・膠原病内科	○		○	○		○			○	○						
	循環器内科	○	○	○	○		○		△※1	○	○	○	○	○	○	○	
	腎臓内科	○	○	○	○		○			○	○	○			○	○	
	消化器内科	○	○	○	○		○		△※1	○	○	○	○	○		○	
	血液内科	○	○	○			○			○	○					○	
	感染症内科	○					○						○				
	総合診療科	○			○		○	○		○				○			
	神経内科	○	○	○			○			○	○	○		○			
	腫瘍内科															○	
	胃腸科										○						
	生活習慣病			○	○		○				○						
	糖尿病		○	○	○		○				○	○					
	脳卒中センター	○								○				○			
	外科				○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	心臓血管外科	○	○								○	○	○				
	呼吸器外科	○	○	○			○				○	○					
	消化器外科	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○		
	乳腺内分泌外科(乳腺外科)	○	○	○			○	○			○	○	○				
	胸部外科												○				
	小児外科	○															
	整形外科	○	○	○	※4	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○
	形成外科	○	○								○	○		○			
	脳神経外科	○	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○		
脊椎外科												○	○				
小児科	○	○		○		○		○	○	○	○	○			○	○	
産(科)婦人科	○	○		○※5		○			○	○					○	○	
精神科神経科	○															○	
救急部(救命救急センター)	○	○		○		○			○	○							
集中治療部	○	○															
外傷センター	○																
選択科目	放射線科	○	○	○	○		○		○	○	○	○				○	
	婦人科			○	○※6		○										
	新生児科		○														
	皮膚科	○	○	○			○			○	○	○					
	眼科	○	○	○			○				○					○	
	耳鼻咽喉科	○	○	○	○		○			○	○					○	
	泌尿器科	○	○	○			○	△※7		○	○	○					
	麻酔科	○	○	○	○		○	△※8	○	○	○	○	○		○		
	緩和ケア内科(緩和医療科)			○													
	検査部	○															
	病理部(病理診断科)	○		○			○		○	○	○	○					
	国際ヒバクシャ医療センター																
	リハビリテーション科	○				○							○				
	脳卒中診療科				○(脳外)				○(脳外)				○(脳外)				
	脳血管内治療科				○(脳外)				○(脳外)				○(脳外)	○			
	じん肺													○			
禁煙						○											
感染制御科(感染制御教育センター)	○																

○：通年を通じて可
△：指定期間のみ可

	光晴会病院	虹が丘病院	長崎記念病院	佐賀病院	嬉野医療センター	福岡青洲会病院	北九州市立八幡病院	北九州総合病院	大分県立病院	山口県立総合医療センター	浜松医療センター	練馬光が丘病院	聖マリアンナ医科大学病院	東京北医療センター	医誠会国際総合病院	
必修科目	内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	
	呼吸器内科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	
	内分泌・代謝内科	○	○			○		○	○	○	○		○		○	
	リウマチ・膠原病内科			○		○		○	○		○	○	○			
	循環器内科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	
	腎臓内科	○	○			○		○	○	○	○	○	○			
	消化器内科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	血液内科							○	○	○	○	○	○	○		
	感染症内科	○	○	○												
	総合診療科					○	○					○		○		
	神経内科					○				○	○	○	○		○(脳内)	
	腫瘍内科												○			
	胃腸科			○			○									
	生活習慣病						○									
	糖尿病	○	○			○	○		○							○
	脳卒中センター						○									
	外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	
	心臓血管外科	○	○			○				○	○		○	○		○
	呼吸器外科					○	○	○	○	○	○		○	○		○
	消化器外科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	乳腺内分泌外科(乳腺外科)					○	○		○	○	○		○	○		
	胸部外科					○										
	小児外科							○		○				○		
	整形外科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	形成外科			○	○		○	○	○	○	○			○		○
	脳神経外科					○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	脊椎外科						○									
	小児科			○	○	○		○	○※2	○	○	○	○	○	○	
	産(科)婦人科				○	○		○※3	○※2	○	○	○	○	○	○	
精神科神経科							○※3		○	○			○			
救急部(救命救急センター)					○	○	○	○	○			○	○	○	○	
集中治療部									○		○	○				
外傷センター																
選択科目	放射線科			○	○	○	○		○	○	○	○	○			
	婦人科					○							○			
	新生児科								○		○		○			
	皮膚科				○	○	○		○	○	△		○		○	
	眼科		○		○	○	○		○	○	○	○	○			
	耳鼻咽喉科					○	○	○	○	○	○		○			
	泌尿器科	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	麻酔科			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	緩和ケア内科(緩和医療科)					○					△		○			
	検査部					○			○							
	病理部(病理診断科)				○	○	○		○	○	○		○			
	国際ヒバクシャ医療センター															
	リハビリテーション科												○			
	脳卒中診療科							○(脳外)								
	脳血管内治療科							○(脳外)								
	じん肺						○									
	禁煙						○									
感染制御科(感染制御教育センター)												○				

※1 10月～3月、※2 研修期間は1か月のみ、※3 院外研修 ※4 整形外科は選択科目のみ ※5 産婦人科の必修研修は、はじめの1週間を大学病院で研修(出産見学のため) ※6 選択科目としての産婦人科研修は、当院研修のみ ※7 他診療科と同時進行での研修となります ※8 研修期間は1ヶ月のみ。要相談

トライアングルコース（長崎大学病院臨床研修プログラム C コース） 研修可能な診療科

	○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可	長崎大学病院	長崎みなと メディアカルセンター	長崎原爆病院	済生会長崎病院	上戸町病院	長崎医療センター	市立大村市民病院
内科					○	○		○
呼吸器内科		○	○	○	○			
内分泌・代謝科		○	○	○	○			
リウマチ・膠原病内科		○		○	○			
循環器内科		○	○	○	○			
腎臓内科		○	○	○	○			
消化器内科		○	○	○	○			
血液内科		○	○	○				
感染症内科		○						
総合診療科		○			○		△：1年次10月～ 3～6ヶ月間	○
神経内科		○	○	○				
腫瘍内科								
胃腸科								
生活習慣病				○（内分泌代謝）	○（内分泌代謝）			
糖尿病			○	○（内分泌代謝）	○（内分泌代謝）			
脳卒中センター		○						
外科					○		△：1年次10月～ 3～6ヶ月間	○
心臓血管外科		○	○					
呼吸器外科		○	○	○				
消化器外科		○	○	○	○			○
乳腺内分泌外科（乳腺外科）		○	○	○				○
胸部外科								
小児外科		○						
形成外科		○	○					
整形外科		○	○	○	※1	○		
脳神経外科		○	○		○			
脊椎外科								
小児科		○	○		○			
精神科神経科		○						
産（科）婦人科		○	○	○（婦人科のみ）	○（婦人科のみ）			
救急部（救命救急センター）		○	○		○		△：1年次10月～ 3～6ヶ月間	
集中治療部		○	○					
外傷センター		○						
皮膚科		○	○	○				
眼科		○	○	○				
耳鼻咽喉科		○	○	○	○			
放射線科		○	○	○	※2			
泌尿器科		○	○	○				△※3
麻酔科		○	○	○	○		△：1年次10月～ 3～6ヶ月間	△※4
緩和ケア内科				○				
検査部		○						
臨床検査科								
病理部（病理診断科）		○		○				
国際ヒバクシャ医療センター								
リハビリテーション科		○				○		
脳卒中診療科					○			
脳血管内治療科					○			
じん肺								
禁煙								
感染制御科（感染制御教育センター）		○						

※1 整形外科は選択科目のみ ※2 放射線科は基幹型研修医のみ ※3 他診療科と同時進行での研修となります ※4 研修期間は1ヶ月のみ。要相談

※選択する施設の基幹型研修と重複しないよう、事前に調整が必要です。

	○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可	諫早総合病院	長崎県島原病院	佐世保市総合 医療センタ ー	佐世保中央病院	佐世保共済病院	長崎労災病院	長崎県五島中央病院	長崎県上五島病院	光晴会病院	虹が丘病院	長崎記念病院	
必修科目	内科	△:4月～	△:10月～3月	○		△	○		○	○	○	○	
	呼吸器内科	△:4月～	△:10月～3月	○	○		○	○		○	○	○	
	内分泌・代謝科	△:4月～		○	○					○	○		
	リウマチ・膠原病内科	△:4月～		○	○							○	
	循環器内科	△:4月～	△:10月～3月	○	○	○	○	○		○	○	○	
	腎臓内科	△:4月～		○	○	○		○		○	○		
	消化器内科	△:4月～	△:10月～3月	○	○		○	○		○	○	○	
	血液内科	△:4月～		○				○					
	感染症内科						○			○	○	○	
	総合診療科												
	神経内科	△:4月～		○	○								
	腫瘍内科	△:4月～				○							
	胃腸科			○								○	
	生活習慣病			○									
	糖尿病	△:4月～		○	○					○	○		
	脳卒中センター												
	外科	外科	△:4月～	○：できれば2年次	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		心臓血管外科			○	○					○	○	
		呼吸器外科	△:4月～		○	○							
		消化器外科	△:4月～		○	○		○			○	○	○
		乳腺内分泌外科(乳腺外科)	△:4月～		○	○		○					
		胸部外科				○							
		小児外科											
		形成外科			○			○					○
		整形外科	△:4月～	○	○	○	○	○	○	○		○	○
		脳神経外科	△:4月～	○：できれば2年次	○	○		○					
		脊椎外科				○		○				○	
		小児科	△:4月～	△:10月～3月	○	○	○		○				○
		精神科神経科			○(脳神経内科)					○			
		産(科)婦人科	△:4月～		○		○		○				
		救急部(救命救急センター)	△:4月～		○	○							
		集中治療部											
外傷センター													
選択科目		皮膚科	△:4月～		○	○							
	眼科	△:4月～		○				○			○		
	耳鼻咽喉科	△:4月～		○				○					
	放射線科	△:4月～	○	○	○			○				○	
	泌尿器科	△:4月～		○	○					○		○	
	麻酔科	△:4月～	○	○	○	○	○					○	
	緩和ケア内科												
	検査部					○							
	臨床検査科					○							
	病理部(病理診断科)	△:4月～	○	○	○								
	国際ヒバクシャ医療センター												
	リハビリテーション科							○					
	脳卒中診療科		○：できれば2年次	○	○(脳外科)								
	脳血管内治療科		○：できれば2年次	○	○(脳外科)		○						
じん肺													
禁煙	△:4月～												
感染制御科(感染制御教育センター)													

※1 整形外科は選択科目のみ ※2 放射線科は基幹型研修医のみ ※3 他診療科と同時進行での研修となります ※4 研修期間は1ヶ月のみ。要相談

初期研修プログラムスケジュール

▼基本プログラム（定員 51 人）

	研修 1 年目	研修 2 年目
A コース	長崎大学病院	研修協力病院（※）
	内科（24 週）、救急（12 週） ^{注1} 、地域医療（4 週）、外科（4 週）、小児科（4 週）、産婦人科（4 週）、精神科（4 週）、一般外来（4 週） ^{注2} 、選択科（48 週）	
B コース	研修協力病院（※）	長崎大学病院
	内科（24 週）、救急（12 週） ^{注1} 、地域医療（4 週）、外科（4 週）、小児科（4 週）、産婦人科（4 週）、精神科（4 週）、一般外来（4 週） ^{注2} 、選択科（48 週）	
C コース ^{注3} （トライアングルコース）	長崎大学病院 + 新・鳴滝塾構成病院 ^{注4}	
	内科（24 週）、救急（12 週） ^{注1} 、地域医療（4 週）、外科（4 週）、小児科（4 週）、産婦人科（4 週）、精神科（4 週）、一般外来（4 週） ^{注2} 、選択科（48 週）	
D コース	長崎大学病院	
	内科（24 週）、救急（12 週） ^{注1} 、地域医療（4 週）、外科（4 週）、小児科（4 週）、産婦人科（4 週）、精神科（4 週）、一般外来（4 週） ^{注2} 、選択科（48 週）	

▼周産期（小児科）重点プログラム（定員 2 人）、周産期（産婦人科）重点プログラム（定員 2 人）

	研修 1 年目	研修 2 年目
A コース	長崎大学病院	研修協力病院（※）
	内科（24 週）、救急（12 週） ^{注1} 、地域医療（4 週）、外科（4 週）、精神科（4 週）、一般外来（4 週） ^{注2} 、選択科（40 週）に加えて以下の週数 【小児科重点プログラム】小児科（12 週）、産婦人科（4 週） 【産婦人科重点プログラム】産婦人科（12 週）、小児科（4 週）	
B コース	研修協力病院（※）	長崎大学病院
	内科（24 週）、救急（12 週） ^{注1} 、地域医療（4 週）、外科（4 週）、精神科（4 週）、一般外来（4 週） ^{注2} 、選択科（40 週）に加えて以下の週数 【小児科重点プログラム】小児科（12 週）、産婦人科（4 週） 【産婦人科重点プログラム】産婦人科（12 週）、小児科（4 週）	
C コース ^{注3} （トライアングルコース）	長崎大学病院 + 新・鳴滝塾構成病院 ^{注4}	
	内科（24 週）、救急（12 週） ^{注1} 、地域医療（4 週）、外科（4 週）、精神科（4 週）、一般外来（4 週） ^{注2} 、選択科（40 週）に加えて以下の週数 【小児科重点プログラム】小児科（12 週）、産婦人科（4 週） 【産婦人科重点プログラム】産婦人科（12 週）、小児科（4 週）	
D コース	長崎大学病院	
	内科（24 週）、救急（12 週） ^{注1} 、地域医療（4 週）、外科（4 週）、精神科（4 週）、一般外来（4 週） ^{注2} 、選択科（40 週）に加えて以下の週数 【小児科重点プログラム】小児科（12 週）、産婦人科（4 週） 【産婦人科重点プログラム】産婦人科（12 週）、小児科（4 週）	

※アカデミック（大学院進学）コース

長崎大学病院で 2 年間研修する D コースを原則とするが、長崎大学病院が指定する病院にてたすきがけ研修（A・B・C コース）を行うことも可能。ただし、たすきがけ病院および研究する教室の事前許可が必要であり、長崎大学病院が指定する病院は、入学時点の進捗状況や研究する教室に個別に流動する。また、長崎大学病院が指定する病院は、長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター、長崎原爆病院、済生会長崎病院ほか長崎大学病院に距離的に近い長崎県内の病院が想定される。

注 1：4 週を上限として、麻酔科の研修期間を救急の研修期間とすることができる。

注 2：一般外来は並行研修可能。

注 3：長崎大学病院で地域研修 1 か月を含む 12 か月以上研修し、残りを本院以外の研修可能な施設及び地域研修施設（約 60 施設）から 2 病院を選択し研修する。

注 4：研修可能な施設については P11 を参照。

※研修協力病院

長崎みなとメディカルセンター、佐世保市総合医療センター、日本赤十字社長崎原爆病院、上戸町病院、諫早総合病院、白十字会佐世保中央病院、大分県立病院、国立病院機構嬉野医療センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、国立病院機構長崎医療センター、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州総合病院、五島中央病院、特定医療法人光晴会病院、医療法人厚生会虹が丘病院、社会医療法人長崎記念病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川棚医療センター、長崎労災病院、練馬光が丘病院、聖マリアンナ医科大学病院、東京北医療センター、佐世保共済病院、福岡青洲会病院、上五島病院、医誠会国際総合病院（B・C コースは長崎県内の一部の病院に限ります）

2027年度募集定員数（予定）

※プログラム・定員数の確定は6月頃の予定。新-鳴滝塾ホームページで順次公開します。

基幹研修病院	プログラム	コース	研修1年目→2年目	たすきがけ先研修病院	たすきがけ先別内訳	募集定員
長崎大学病院	基本プログラム	Aコース	長崎大学病院→外病院 ※各病院の基幹型研修医採用人数によっては受入が難しい場合があります。	長崎みなとメディカルセンター	8	50
				長崎原爆病院	7	
				諫早総合病院	5	
				長崎医療センター	3	
				佐世保市総合医療センター	8	
				済生會長崎病院	4	
				佐世保中央病院	3	
				長崎県島原病院	1	
				長崎県五島中央病院	1～2	
				大村市民病院	1	
				佐世保共済病院	1	
				長崎県上五島病院		
				上戸町病院	1	
				長崎労災病院	1～2	
				長崎川棚医療センター	1～2	
				光晴会病院	1	
				虹が丘病院	1	
				長崎記念病院	1	
				佐賀病院	1	
				嬉野医療センター	2	
				福岡青洲会病院	3	
				北九州総合病院	1～2	
				北九州八幡病院	2	
				大分県立病院	1～2	
				山口県立総合医療センター	1～2	
				周南記念病院	1～2	
浜松医療センター	2					
練馬光ヶ丘病院	2					
聖マリアンナ医科大学病院	1					
東京北医療センター	1					
		Bコース	外病院→長崎大学病院	その都度ご相談ください	若干名	
		Cコース	トライアングル	大学病院で最低12ヶ月 県内の研修病院、及び地域研修施設から最大3つの施設を 1～6ヶ月の期間でローテート可	若干名	
		Dコース	長崎大学病院→長崎大学病院		上限なし	
	周産期（小児科）重点プログラム	A～D		基本プログラムと同様	2	2
	周産期（産婦人科）重点プログラム	A～D		基本プログラムと同様	2	2
長崎みなとメディカルセンター	卒後臨床研修プログラム		長崎みなとメディカルセンター		8	10
	逆たすき		長崎みなとメディカルセンター / 長崎大学病院	長崎大学病院	2	
日本赤十字社長崎原爆病院	卒後臨床研修プログラム		長崎原爆病院		7	7
	逆たすきプログラム	逆たすき	長崎原爆病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	0	
諫早総合病院	初期臨床研修プログラム		諫早総合病院		3	5
	逆たすき		諫早総合病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	2	
長崎医療センター	プライマリケア能力養成プログラム		長崎医療センター		15	19
	逆たすき		長崎医療センター / 長崎大学病院	長崎大学病院	(2)	
	周産期研修プログラム		長崎医療センター		4	
佐世保市総合医療センター	初期臨床研修プログラム		佐世保市総合医療センター		10	14
	逆たすき		佐世保市総合医療センター / 長崎大学病院	長崎大学病院	4	
済生會長崎病院	卒後臨床研修プログラム		済生會長崎病院		2	4
	逆たすき		済生會長崎病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	2	
佐世保中央病院	初期臨床研修プログラム		佐世保中央病院		4	6
	逆たすき		佐世保中央病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	2	
長崎県島原病院	初期臨床研修プログラム		長崎県島原病院		2	3
	逆たすきプログラム	逆たすき	長崎県島原病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	1	
長崎県五島中央病院	初期臨床研修プログラム		長崎県五島中央病院		2	3
	逆たすき		長崎県五島中央病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	1	
上戸町病院	初期臨床研修プログラム		上戸町病院			4
	逆たすき		上戸町病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院		
佐世保共済病院	初期臨床研修プログラム		佐世保共済病院			2
	逆たすき		佐世保共済病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院		
長崎県上五島病院	卒後臨床研修プログラム		上五島病院 / 長崎医療センター			3
長崎県対馬病院	卒後臨床研修プログラム		対馬病院 / 長崎医療センター			4
長崎県全体						139

	長崎大学病院	医療教育開発センター http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu	095-819-7874
1	長崎みなとメディカルセンター	教育研修センター https://nmh.jp/	095-822-3251
2	日本赤十字社長崎原爆病院	総務課 医師臨床研修担当 http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/	095-847-1511
3	済生会長崎病院	http://www.nsaisei.or.jp	095-826-9236
4	上戸町病院	医局事務課 研修担当 https://www.kenyukai.or.jp/	095-879-0705
5	JCHO諫早総合病院	総務企画課 https://isahaya.jcho.go.jp/	0957-22-1380
6	市立大村市民病院	総務課 臨床研修担当 https://omura.jadecom.or.jp/	0957-52-2161
7	長崎県島原病院	総務課 https://shimabarabyoin.jp/	0957-63-1145
8	国立病院機構長崎医療センター	教育センター 初期・後期研修担当 https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/	0957-52-3121
9	佐世保市総合医療センター	総務課 臨床研修担当 https://www.hospital.sasebo.nagasaki.jp/category/igakusei-kenshusei/	0956-24-1515
10	佐世保中央病院	臨床研修センター https://hakujujikai.or.jp/chuo/	0956-33-7151
11	独立行政法人労働者健康安全機構 長崎労災病院	https://nagasaki.hojas.go.jp/	0956-49-2191
12	独立行政法人機構 長崎川棚医療センター	https://nkmc.hosp.go.jp/	0956-82-3121
13	佐世保共済病院	総務課 https://sb.kkr.or.jp/clinical/	0956-22-5136
14	長崎県五島中央病院	https://www.gotocyuoh-hospital.jp/	0959-72-3181
15	長崎県上五島病院	https://www.kamigoto-hospital.jp	0959-52-3000

16	特定医療法人光晴会病院	https://www.kouseikai.org/	095-857-3533
17	医療法人厚生会 虹が丘病院	https://www.nijigaoka.org	095-856-1112
18	社会医療法人 長崎記念病院	https://www.nmhp.or.jp/	095-871-1515
19	国立病院機構 佐賀病院	管理課 https://saga.hosp.go.jp/	0952-30-7141
20	国立病院機構 嬉野医療センター	https://ureshino.hosp.go.jp	0954-43-1120
21	福岡青洲会病院	https://f.seisyukai.jp/	092-939-0010
22	北九州市立八幡病院	https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/	093-662-6565
23	北九州総合病院	臨床研修管理委員会事務局 http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_sogo.htm	093-921-0560
24	大分県立病院	https://www.oitapref-hosp.jp/	097-546-7111
25	地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立総合医療センター	https://www.ymgp.jp/	0835-22-4411
26	浜松医療センター	人事課医局係 https://www.hmedc.or.jp	053-451-2765
27	公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院	https://hikarigaoka-jadecom.jp/	03-3979-3611
28	聖マリアンナ医科大学病院	https://marianna-residency.com/	044-977-8111
29	東京北医療センター	http://www.tokyokita-jadecom.jp	03-5963-3311
30	医療法人医誠会 医誠会国際総合病院	臨床研修管理室 https://www.iseikaihp.or.jp/	06-6312-2151

16	特定医療法人光晴会病院	https://www.kouseikai.org/	095-857-3533
17	医療法人厚生会 虹が丘病院	https://www.nijigaoka.org	095-856-1112
18	社会医療法人 長崎記念病院	https://www.nmhp.or.jp/	095-871-1515
19	国立病院機構 佐賀病院	管理課 https://saga.hosp.go.jp/	0952-30-7141
20	国立病院機構 嬉野医療センター	https://ureshino.hosp.go.jp	0954-43-1120
21	福岡青洲会病院	https://f.seisyukai.jp/	092-939-0010
22	北九州市立八幡病院	https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/	093-662-6565
23	北九州総合病院	臨床研修管理委員会事務局 http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_sogo.htm	093-921-0560
24	大分県立病院	https://www.oitapref-hosp.jp/	097-546-7111
25	地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立総合医療センター	https://www.ymgp.jp/	0835-22-4411
26	浜松医療センター	人事課医局係 https://www.hmedc.or.jp	053-451-2765
27	公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院	https://hikarigaoka-jadecom.jp/	03-3979-3611
28	聖マリアンナ医科大学病院	https://marianna-residency.com/	044-977-8111
29	東京北医療センター	http://www.tokyokita-jadecom.jp	03-5963-3311
30	医療法人医誠会 医誠会国際総合病院	臨床研修管理室 https://www.iseikaihp.or.jp/	06-6312-2151



長崎大学病院

医療教育開発センター

お問合せは



〒852-8501 長崎市坂本 1-7-1

TEL : 095-819-7874

<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>

